

給湯暖房機

BL認定品

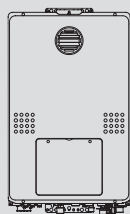
取扱説明書（保証書付）

型番

235-N780/N782/N784/N785/N786型

型式名

GQH-2456AW
GQH-2456AW-T
GQH-2456AW-L
GQH-2456AW-TB
GQH-2456AW-H



（例：235-N780型）

はじめに

ご使用前に

お湯・シャワー

お風呂

暖房

その他の機能

ユーザー設定

必要なとき

困ったとき

ご参考

SBB81LQ



事前にご確認ください

このたびは大阪ガスの給湯暖房機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます

- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。
- 保証書の内容もよくお読みいただき、保証期間・保証内容を確認してください。
- この取扱説明書(保証書付)は、いつでもご覧になれるところに保管してください。

説明中の(PO)の数字は参照ページを表します

リモコン型番を確認してください(P11)

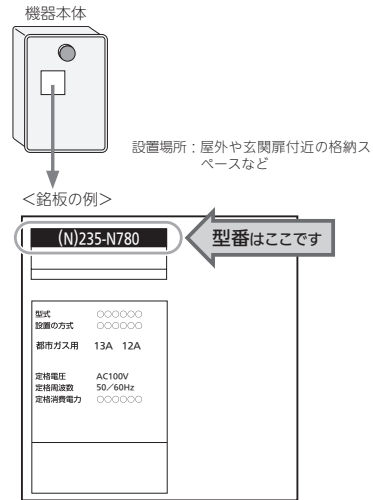
- この取扱説明書に記載のないリモコンをお使いの場合は、そのリモコン専用の取扱説明書がありますので、そちらも併せてご覧ください。

説明中の二次元コードについて

- 通信料金はお客さまのご負担となります。
- リンク先の内容は、予告なく変更・削除される場合があります。

型番の確認のしかた

1. 機器に貼り付けてある銘板の型番を確認する



※型番の末尾にアルファベットがついている場合があります。

2. 確認したら、下記に記入する
(お問い合わせのときなどにご活用ください)

型番	
----	--

もくじ

はじめに	
事前にご確認ください	2
型番の確認のしかた	2
もくじ	3
こんなことができます	4
必ずお守りください(安全上の注意)	5
ご使用前に	
各部のなまえとはたらき(機器本体)	10
各部のなまえとはたらき(台所リモコン)	11
各部のなまえとはたらき(浴室リモコン)	13
台所リモコンで時計をあわせる	15
時計を表示させる	16
お湯・シャワー	
お湯の温度を調節してお湯を出す	17
「ビビビ」と鳴ってお湯の温度を調節できないときは ＜優先切替＞	18
おふろ	
おふろにお湯はりをする＜おふろ自動＞	19
ふろ温度を調節する	20
ふろ湯量を調節する	20
ぬるいおふろのお湯を熱くする /残り湯をあため直す＜追いだき＞	21
おふろのお湯を増やす＜たし湯＞	22
おふろのお湯をぬるくする＜たし水＞	23
お湯はりを予約する＜おふろ予約＞	24
暖房	
暖房する	26
その他の機能	
リモコンの音量を変更する＜音量＞	26
浴室から台所を呼び出す＜呼出＞	27

ユーザー設定	
使い勝手にあわせて設定を変更する	28
必要なとき	
凍結による破損を予防する	32
長期間使用しないとき(水抜きのみ)	33
水抜き後の再使用のとき	34
電源プラグがある場合 停電時に機器を使う	35
日常の点検・お手入れのしかた	36
「あんしん点検」のすすめ	38
困ったとき	
故障・異常かな?と思ったら	38
リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき ＜故障表示＞	42
ご参考	
アフターサービス	43
主な仕様	44
リモコン音声一覧	45
初期設定一覧	46
冬期の入浴について	46
保証書	裏表紙

こんなことができます

自動でお風呂にお湯はり
をします。

熱くしたり、ぬるくしたり、
増やしたりも思いのまま。



ふろ自動 (P19)
追いだき (P21)
たし湯 (P22)・たし水 (P23)

お好みの時刻に自動でお湯はり
ができるよう**予約**できます。



ふろ予約 (P24)

暖房ができます。



暖房 (P26)

浴室・台所間を**呼出**スイッチで
連絡。



呼出 (P27)

使い勝手にあわせて
いろいろな**設定**を変更するこ
とができます。

ユーザー設定 (P28)

必ずお守りください(安全上の注意)

●お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

⚠危険

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定されます。

⚠警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定されます。

⚠注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定されます。

お願い

安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

⚠危険 異常のあったとき



必ず守る

- ガス漏れに気づいたときは、
 - ①すぐに使用をやめる
 - ②ガス栓を閉める
また、メーターのガス栓も閉める
 - ③販売店またはもよりの大阪ガスに連絡する



火気禁止

- ガス漏れ時は、絶対に
 - ・火をつけない
 - ・電気器具(換気扇その他)のスイッチ「入」「切」をしない
 - ・電源プラグの抜き差しをしない
 - ・周辺の電話も使用しない
 火や火花で引火し、火災の原因になります。

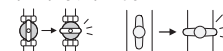


⚠警告 異常のあったとき



必ず守る

- 地震、火災などの緊急の場合は、次の手順に従う
 - ①給湯栓を閉める
 - ②運転スイッチを「切」にする
 - ③ガス栓・給水元栓を閉める



- ④点火しない場合、または使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合や、使用中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉める
- ⑤使用中に異常があった場合は、P38「故障・異常かな?と思ったら」、P42「リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき<故障表示>」に従い処置をする
- ④⑤の処置をしても直らない場合は、使用を中止し、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡する

お願い 雷・停電・断水などのとき



電線プラグを抜く

- 雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグを電源コンセントから抜く(または専用ブレーカーを「切」にする)



ぬれ手禁止

- ぬれた手でさわらない(感電のおそれがあります)
- 雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
- 雷がやんだあとは電源プラグを電源コンセントに差し込み(または専用ブレーカーを「入」にし)、リモコンの時計をあわせてください。
- ※冬期は、電源を長時間切っていると凍結のおそれがあります。



感電注意

- 断水時は運転を停止し、給湯栓を閉める
- 給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。

- 断水復帰後の使いはじめのお湯は飲まない、調理に使用しない

断水したときは飲用や調理に適さない水が配管にとどまることがあります。

- 断水復帰後は、給湯栓から充分水を流してから使用する

- 停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあと(または専用ブレーカーを「切」にしたあと)は、リモコンの現在時刻を確認する
- 時計がリセットする場合があります。

- 停電すると、運転が停止します

(つづく)

お願い 積雪時・凍結予防・長期間使用しないとき

●積雪時には給気口・排気口・排気筒トップの点検、除雪をする
雪により給気口・排気口・排気筒トップがふさがれると、機器の故障の原因になります。

●凍結による破損を予防する(P32)

暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な対策をしてください。
凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

●長期間使用しない場合、必要な処置をする(P33)

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

警告 給湯・お風呂・暖房の使用時



高温注意

●シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する

やけど予防のため。

・60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

・お湯の使いはじめは正常な温度でも、使用中に熱くなる場合があります。熱いお湯が出た場合は、すぐに使用を中止してください。なお、使用中にお湯が熱くなる状態が続く場合は機器故障の可能性がありますので、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
・夏場などの水温が高いときやお湯の量を絞って使ったとき、設定温度より高い温度のお湯が出る場合は、湯量を増やしたり水を混ぜたりしてから湯温を確認して使用してください。

●浴槽の湯温を手で確認し、よくかきまぜてから入浴する

やけど予防のため。



●ふろアダプターから熱いお湯が出るので注意する
ふろアダプター付近は熱いのでさわらないでください。
やけど予防のため。

お湯はり・追だきの完了後も、ふろアダプターから少しの間熱いお湯が出ます。



禁止

●シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えない

高温に変更されたときのやけど予防のため。
また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされたりすると、冷水になって使用者が驚く原因になります。



禁止

●お湯はり中・追だき中は、浴槽の排水栓を絶対に抜かない

水位が下がると、ふろアダプターから出る熱いお湯が直接体に触れる可能性があります。やけど予防のため。

●浴槽のふたの上に乗ったり手をついたりしない
ふたが外れておぼれたり、やけどなど思わぬ事故の原因になります。

●子供を浴室内で遊ばせない、子供だけで入浴させない

やけどやケガなど思わぬ事故の原因になります。

●【床暖房が設置されている場合】

床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない
低温やけどを起こすおそれがあります。

特に次のような方が使用される場合はまわりの方が注意してあげることが必要です。

- ・乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方
- ・疲労の激しいときやお酒・睡眠薬を飲まれた方
- ・皮膚や皮膚感覚の弱い方



必ず守る

●子供が浴槽にもぐったりしないように注意する
思わぬ事故の原因になります。

注意 給湯・お風呂・暖房の使用時



禁止

●【床暖房が設置されている場合】

床暖房の上に電気カーペットを敷かない

床材の割れ、そり、すき間の原因になります。

●【床暖房が設置されている場合】

床暖房に鋭利なものを落としたり、刺したり、くぎ打ちなどをしない

温水パイプが破損します。

お願い 給湯・お風呂・暖房の使用時

●浴槽のふろアダプターをタオルなどで

ふさがない、穴に物を詰めない

機器の故障の原因になります。



●硫黄(イオウ)を含んだ入浴剤は使用しない

●入浴剤や洗剤などを使用するときは、注意書きをよく読み、正しく使用する

入浴剤や洗剤の種類によっては、ふろアダプターや配管を腐食させたり、異物が出る原因になるものがあります。

●運転スイッチ「切」時にはお湯側から水を出さない

お湯を出すときには、運転スイッチ「入」を確認してください。
運転スイッチ「切」時に湯側から長時間水を出すことと熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になる場合があります。

シングルレバー式混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

●機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない

雑用水として使用してください。

●使用時の点火、使用後の消火を確認する
ガス事故防止のため。

●給湯栓を絞らずに

少量(消火する直前の量)でお湯を使うと、高温になる場合があります。

やけど予防のため。

注意 リモコンの取り扱い



禁止

●リモコンのスピーカーに耳を近づけない

大きな音が出る場合があり、聴覚障害などを引き起こす原因になります。

●リモコンには磁石を使用しています

磁石の力は非常に微弱ですが、ペースメーカーなど医療機器を使用している方は、医師とご相談のうえ使用してください。

お願い リモコンの取り扱い

●リモコンを子供がいたずらしないよう注意する

●台所リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない
炊飯器、電気ポットなどに注意。故障の原因になります。

●浴室リモコンに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

●浴室リモコンに、シャンプー・リンス・入浴剤などを故意にかけない

変色などの原因になります。

●台所リモコンは0℃～40℃の室温で、浴室リモコンは0℃～50℃の室温で使用する

故障の原因になります。

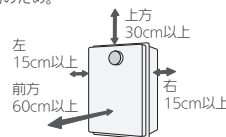
●浴室リモコンを設置している浴室で、ドライサウナを使用しない
ミストサウナを使用される場合も、50℃以下の室温でご使用ください。

警告 機器とその周辺の注意



必ず守る

●燃えやすい物とは離す(樹木、木材、箱など)
火災予防のため。



●【排気方向を上方へ変更するカバーを取り付けている場合】

カバーに雪が積もっていたら、除雪する

雪で排気が閉塞すると、不完全燃焼や異常点火、機器の故障の原因になります。



禁止

●燃えやすい物を機器本体や排気口・排気筒トップのまわりに置かない(洗濯物、新聞紙、灯油など)

●灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のお

それのある物を機器本体や排気口・排気筒トップのまわりで使用しない

火災の原因になります。



●スプレー缶やカセットこんろ用ボンベを機器本体や排気口・排気筒トップのまわりに置かない、使用しない

熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

●機器本体やガスの配管、排気口・排気筒トップなどに乗ったりして、無理な力を加えない

ケガや、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。

●外壁の塗装や増改築、建物の修繕時などに機器本体(排気口・排気筒トップ)が養生シートで覆われた場合は、機器を使用しない

不完全燃焼や一酸化炭素中毒、異常点火の原因になります。

注意 機器とその周辺の注意



禁止

●給気口・排気口・排気筒トップに指や棒を入れない
ケガや故障の原因になります。

●子供を機器の周囲、直下で遊ばせない

思わぬ事故の原因になります。



接触禁止

●使用中や使用後しばらくは、

排気口・排気筒トップ付近に

触れない

やけど予防のため。



お願い 機器とその周辺の注意

●機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、機器の内部にゴミが侵入したりクモの巣がはたたりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

●植物やベントなど、排気ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものを、排気口・排気筒トップの周囲に置かない

●排気ガスが直接建物の外壁・窓・アルミサッシなどや、物置などの塗装品などに当たらないように設置する

増改築時も同様に注意する

ガラスが割れたり、変色したり、塗装がはがれたりする原因になります。

(つづく)

お願い 機器とその周辺の注意(つづき)

●**塀などを増設する場合は、点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する**
塀などと機器との間に十分な空間がないと、点検・修理に支障をきたす場合があります。また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。
(点検・修理に必要な空間については、販売店またはもよりの大阪ガスに確認してください)

注意 機器のメンテナンス

●**機器の給気口がホコリ・ゴミなどでふさがっていないか確認する**
不完全燃焼の原因になります。
●**機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合、暖房放熱器を停止し、リモコンの運転スイッチを「切」にし、機器が冷えてからおこなう**
やけど予防のため。
機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

●**【不凍液を使用している場合】**
1年に1回は、不凍液の濃度や汚れなどの点検を、販売店またはもよりの大阪ガスへ依頼する(有料)
不凍液の性能が低下していた場合は交換が必要です。交換の目安は2年に1回です。
※不凍液の性能が低下したまま使い続けると、凍結・破損・腐食の原因になります。

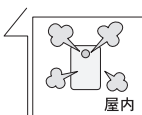
お願い リモコン・その他のメンテナンス

●**リモコンを分解しない**
故障や、思わぬ事故の原因になります。
●**リモコンの掃除には、塩素系・酸性・アルカリ性の洗剤や、研磨剤入りの洗剤、ベンジン・シンナーなどの有機溶剤、メラミンスポンジを使用しない**
変色・変形・傷・割れなどの原因になります。
●**【配管カバーまたは据置台がある場合】**
配管カバーまたは据置台のフロントカバーを外した場合は、作業終了後、必ずフロントカバーを元どおり正しく取り付ける(P10)
特に強風が予測される場合は、ネジのゆるみがないか点検する

●**浴槽、洗面台はこまめに掃除する**
水中に含まれる微量の銅イオンと人体のアカやせっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して浴槽や洗面台が青く着色することがあります。こまめに掃除をして湯アカやせっけん成分を洗い流すことで、これを予防できます。

危険 機器の設置や接続

●**屋内に設置しない**
一酸化炭素中毒の原因になります。
禁止

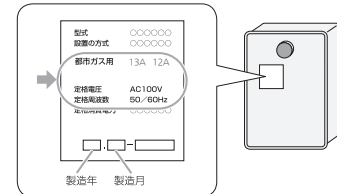


警告 機器の設置や接続

●**ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要のため、機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、販売店またはもよりの大阪ガスに依頼する**
安全に使用していただくため。

●**必ずアースする**
機器が故障した場合、感電の原因になります。
アースがされていない場合は、販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。

●**必ず銘板に表示のガス・電源で使用する**



表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。
特に転居した場合は、必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。わからない場合は、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してください。

●**太陽熱温水器とは絶対に接続しない**
お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。
禁止

●**増改築などで屋内状態にしない(波板囲いなどをしない)**
一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



お願い 機器の設置や接続

●**温泉水、井戸水、地下水で使わない**
水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。
この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

警告 電源プラグ・電源コードの扱い

●**【電源プラグがある場合】**
傷んだ電源プラグ、ゆるんだ電源コンセントは使用しない
感電、発熱による火災の原因になります。
●**電源コード、電源プラグを破損させない、加工しない**
束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。
感電、ショート、火災の原因になります。

●**【電源プラグがある場合】**
電源プラグはぬれた手でさわらない
感電の原因になります。



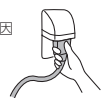
ぬれ手禁止
感電注意

●**【電源プラグがある場合】**
電源プラグのホコリは定期的に取る
ホコリがたまると、火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

●**【電源プラグがある場合】**
電源プラグは、コードを持たずに電源プラグを持って抜く
コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。



●**【電源プラグがある場合】**
電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不十分だと、感電や火災の原因になります。



警告 非常用電源での使用時

●**当社指定以外の非常用電源を使用しない**
指定以外の非常用電源を使用すると、機器の作動に必要な電圧を確保できず、不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になります。
禁止

●**非常用電源に接続する前に、機器の損傷や水漏れがないことを確認する**
思わぬ事故の原因になります。
必ず守る

警告 その他の注意

●**お客さまご自身では絶対に分解・修理・改造はおこなわない**
分解禁止
一酸化炭素中毒など思わぬ事故や故障の原因になります。

●**スマートフォン、IT機器を使ってリモコンのスイッチを操作する外付け装置は、安全性を確認できないため使用しない**
※スイッチ付近に設置し、インターネット通信等を介して、スイッチを操作できる装置

注意 その他の注意

●**給湯、シャワー、お風呂、暖房以外の用途には使用しない**
禁止
思わぬ事故を予防するため。

●**機器取り替えと乾電池に関するお願い**
機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。
もしお客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

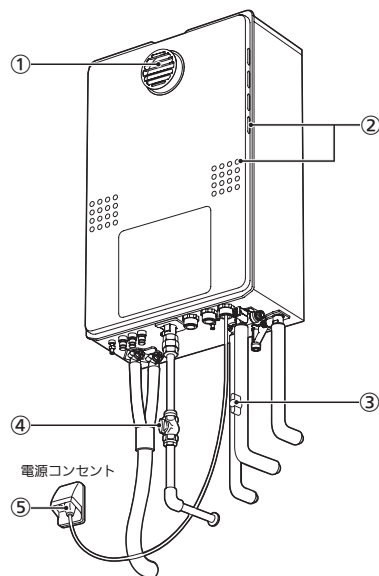
お願い その他の注意

●**業務用の用途では使用しない**
この製品は家庭用です。業務用の用途で使用するすると製品の寿命を著しく縮めます。この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

●**この機器の純正部品以外は使用しない**
思わぬ事故の原因になります。
●**機器を取り替える場合**
長年機器をご使用いただいた後、新しい機器に取り替えられる場合、機器本体の取り替えと併せて浴槽内のふろアダプターも新しい部品に交換してください。
機器が正常に作動しない場合や故障の原因になります。

各部のなまえとはたらき(機器本体)

- イラストは施工例です。配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。



(例: 235-N780型)

- | | |
|---------|---|
| ① 排気口 | 燃焼した排気ガスを出します。 |
| ② 給気口 | 燃焼用の空気を吸い込みます。 |
| ③ 給水元栓 | |
| ④ ガス栓 | |
| ⑤ 電源プラグ | 電源プラグがない場合は、分電盤の給湯暖房機専用ブレーカーで電源の「入」「切」をします。 |

配管カバー・据置台のフロントカバー取り付け時の注意

※ 配管カバー・据置台は別売品です。

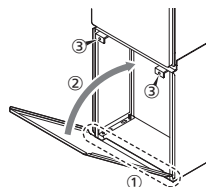
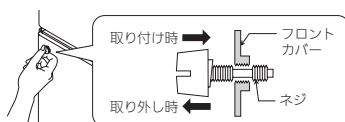
フロントカバーを外したあとは、正しく取り付けてください。

① フロントカバーの下部をケースの前下部にきちんとはめる

② フロントカバーを閉める

③ ガタつきやゆるみのないようフロントカバーのネジをしっかりと締める

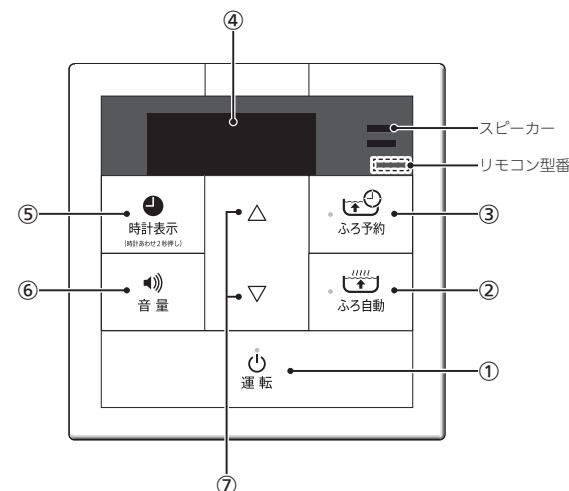
- ネジを回していくと、途中で空回りします。そのあともネジを押しながら水平に回してください。



各部のなまえとはたらき(台所リモコン)

- リモコン型番: 238-N320型
- スイッチを押すと操作音が鳴り、操作の内容を音声でお知らせします。
- スイッチを押すときは、各スイッチの中央部を押してください。

台所リモコンのスイッチ・ランプ



① 運転スイッチ・ランプ

運転の「入」「切」に。

② ふろ自動スイッチ・ランプ

- ・お風呂にお湯はりをするとき (P19)
- ・その他の設定を変更するとき。

③ ふろ予約スイッチ・ランプ

お好みの時刻にお湯はりをするよう設定するとき。(P24)

④ 表示画面(P12)

- リモコンの節電のため、「表示の節電」機能を備えています。
- ・お湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分たつと、表示が消えます。(運転ランプは点灯)
- ・ふろ自動スイッチは、1回押すだけで「表示の節電」を解除し、同時に機能もはたらきます。
- ・給湯温度を60℃に設定している場合や、ふろ自動ランプ点滅中は、「表示の節電」はしません。

⑤ 時計表示スイッチ

時計をあわせるとき (P15)、または時計を表示させるとき。(P16)

⑥ 音量スイッチ

リモコンの音量を変更したいとき。(P26)

⑦ 設定スイッチ

- ・給湯やシャワーのお湯の温度の設定に。(P17)
- ・時計をあわせるとき。(P15)
- ・その他の設定を変更するとき。

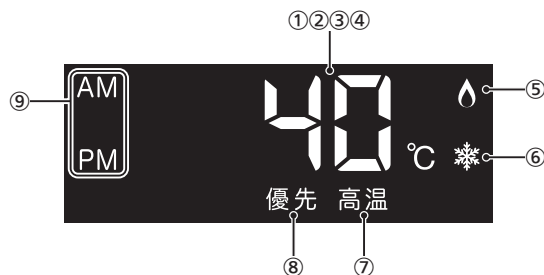
(つづく)

各部のなまえとはたらき(浴室リモコン)

- スイッチを押すと操作音が鳴り、操作の内容を音声でお知らせします。
- スイッチを押すときは、各スイッチの中央部を押してください。

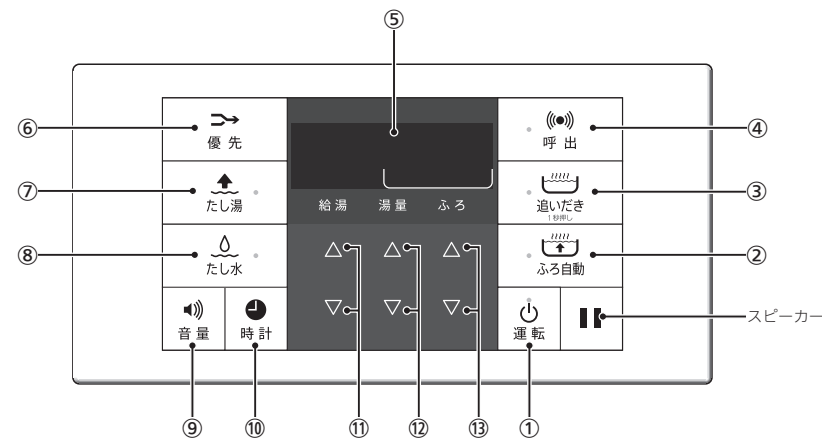
台所リモコンの表示画面

- 下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態によって表示が異なります。



- | | |
|--|--|
| <p>① 給湯温度表示</p> <p>② 時計表示
時計表示スイッチを押すと表示。(P16)</p> <p>③ 故障表示
不具合が生じたときに表示。(P42)</p> <p>④ ふろ温度表示
台所リモコンでふろ自動(P19)・ふろ予約(P25)をすると、ふろ温度が約10秒間点滅。</p> <p>⑤ 炎マーク
給湯・シャワーや、お湯はり・追いだし・たし湯・暖房など、燃焼中に点灯。</p> | <p>⑥ 凍結予防運転中マーク
凍結予防のためにポンプが作動しているときに点灯。(P32)</p> <p>⑦ 高温表示
給湯温度を60℃に設定したときに点灯。</p> <p>⑧ 優先表示
点灯していれば、給湯温度が調節できます。(P18)</p> <p>⑨ AM/PM表示
時計を表示させたときに点灯。(P16)</p> |
|--|--|

浴室リモコンのスイッチ・ランプ

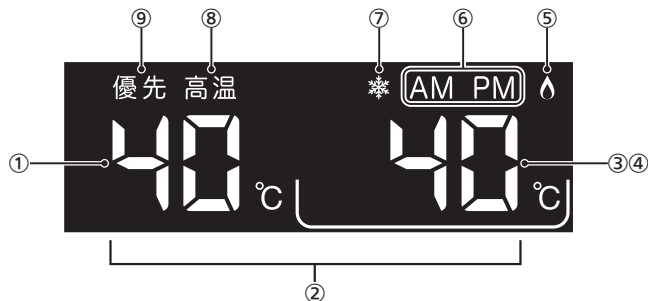


- | | |
|---|---|
| <p>① 運転スイッチ・ランプ
運転の「入」「切」に。</p> <p>② ふろ自動スイッチ・ランプ
・おふろにお湯はりをするとき。(P19)
・その他の設定を変更するとき。</p> <p>③ 追いだしスイッチ・ランプ
ぬるいおふろのお湯を熱くするとき。(P21)</p> <p>④ 呼出スイッチ・ランプ
浴室から台所を呼び出したいとき。(P27)</p> <p>⑤ 表示画面(P14)
リモコンの節電のため、「表示の節電」機能を備えています。
・お湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分(おふろの機能を使った場合は約1時間)たつと、表示が消えます。(運転ランプは点灯)
・下記のスイッチは、1回押すだけで「表示の節電」を解除し、同時に機能もはたらきます。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ふろ自動スイッチ 追いだしスイッチ
たし湯スイッチ たし水スイッチ
呼出スイッチ</p> </div> <p>・給湯温度を60℃に設定している場合や、ふろ自動ランプ点灯中は、「表示の節電」はしません。</p> <p>⑥ 優先スイッチ
給湯温度を変更できないときに押して優先表示を点灯させると、変更できます。(P18)</p> | <p>⑦ たし湯スイッチ・ランプ
おふろにお湯をたして増やすとき。(P22)</p> <p>⑧ たし水スイッチ・ランプ
おふろに水をたしてぬるくするとき。(P23)</p> <p>⑨ 音量スイッチ
リモコンの音量を変更したいとき。(P26)</p> <p>⑩ 時計スイッチ
時計を表示させるとき。(P16)</p> <p>⑪ 給湯温度スイッチ
・給湯やシャワーのお湯の温度の設定に。(P17)
・その他の設定を変更するとき。</p> <p>⑫ ふろ湯量スイッチ
ふろ湯量(P20)・たし湯量(P22)・たし水量(P23)の設定に。</p> <p>⑬ ふろ温度スイッチ
・ふろ温度の設定に。(P20)
・その他の設定を変更するとき。</p> |
|---|---|

(つづく)

浴室リモコンの表示画面

●下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態によって表示が異なります。



① 給湯温度表示

② 時計表示

時計スイッチを押すと表示。(P16)

故障表示

不具合が生じたときに表示。(P42)

③ ふろ温度表示

④ ふろ湯量表示

ふろ湯量スイッチを押すと表示。(P20)

⑤ 炎マーク

給湯・シャワーや、お湯はり・追いだし・たし湯・暖房など、燃焼中に点灯。

⑥ AM/PM表示

時計を表示させたときに点灯。(P16)

⑦ 凍結予防運転中マーク

凍結予防のためにポンプが作動しているときに点灯。(P32)

⑧ 高温表示

給湯温度を60℃に設定したときに点灯。

⑨ 優先表示

点灯していれば、給湯温度が調節できます。(P18)

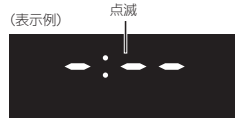
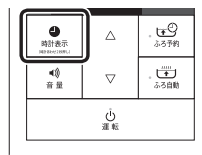
台所リモコンで時計をあわせる

手順 (台所リモコンで操作します)

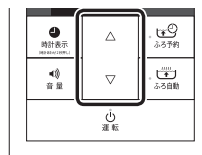
1. 運転スイッチを押して「切」にする

●運転スイッチ「入」でも設定できます。

2. 時計表示スイッチを約2秒長押しする



3. 設定スイッチを押して時計をあわせる

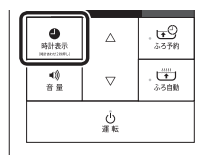


例：午前10時15分



●1回押すごとに1分ずつ、長押しすると10分ずつ変わります。

4. 時計表示スイッチを押す



点滅

●約10秒間時計を表示し、元の画面に戻ります。
●時計表示スイッチを押さずに約20秒そのままにしても設定完了し、元の画面に戻ります。

お知らせ

- お湯はりの予約をするには、時計をあわせておく必要があります。
- 停電のあとや電源プラグを抜いたあとは「ー：ー」になる場合があります。時計をあわせてください。
- 時計は室温の変化によって多少ずれることがあります。

「ピピピ」と鳴ってお湯の温度を調節できないときは <優先切替>

⚠警告



シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない
高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされたりすると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

- 優先表示が点灯すると、台所リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、お湯の温度が調節できます。
- 運転が停止します。運転を停止させたくない場合は、浴室リモコンの優先スイッチで切り替えてください。

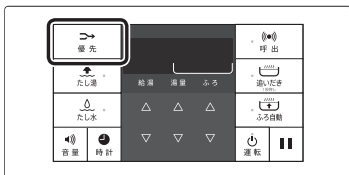
「優先」とは

台所、洗面所、シャワーなど、機器からお湯を供給しているところには、同じ温度のお湯が出ます。そのため、お湯を使っているときに他の人が給湯温度を変えてしまうと、出ているお湯の温度が変わり、使っている人がやけどをしたり、急に冷たくなって驚いたりする原因になります。このような事故などを防ぐために、リモコンが複数ある場合は1つのリモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。給湯温度を調節できることを「優先」と呼び、給湯温度を調節できるリモコンには優先表示が点灯します。

- 運転スイッチを「入」にしたリモコンが優先になります。
- 浴室リモコンの優先スイッチで、リモコンの優先を切り替えることができます。

浴室リモコンで温度調節ができないとき

優先スイッチを押す



(表示例)



点灯

- 優先表示が点灯すると、浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、お湯の温度が調節できます。
- 再度優先スイッチを押すと、台所リモコンに優先が切り替わります。

台所リモコンで温度調節ができないとき

運転スイッチを押していったん「切」にし、再度「入」にする

《運転ランプ点灯》

(表示例)



点灯 給湯温度

お風呂にお湯はりをする <ふろ自動>

⚠警告



浴槽の湯温を手で確認し、よくかきまぜてから入浴する
やけど予防のため。



ふろアダプターから熱いお湯が出るので注意する
ふろアダプター付近は熱いのでさわらないでください。やけど予防のため。
お湯はり完了後も、ふろアダプターから少しの間熱いお湯が出ます。



お湯はり中は、浴槽の排水栓を絶対に抜かない
水位が下がると、ふろアダプターから出る熱いお湯が直接体に触れる可能性があります。やけど予防のため。

準備

- ①浴槽の排水栓を閉める
- ②浴槽のふたをする

台所リモコン・浴室リモコンどちらでも操作できます
(浴室リモコンでの手順例)

1. 運転スイッチを押して「入」にする
《運転ランプ点灯》
2. ふろ湯量・ふろ温度を確認する

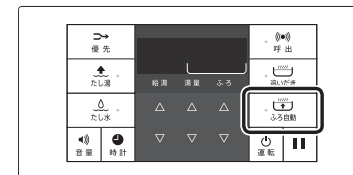
(表示例)



浴室リモコンの場合、
ふろ湯量スイッチを押すと
ふろ湯量が確認できます

- 参照：ふろ温度の調節(P20)
ふろ湯量の調節(P20)

3. ふろ自動スイッチを押して「入」にする
《ふろ自動ランプ点灯→約10秒後点滅》



■お湯はり 開始



燃焼中 点灯

台所リモコンで操作した場合の表示

(表示例)



- お湯はり中の追いだき時、「熱いお湯が出ます」とお知らせします。
- 入浴できる状態に近づく、音声でお知らせします。

- お湯はりが完了すると、メロディと音声でお知らせ
《ふろ自動ランプ点灯》

ふろ自動をやめたいとき

ふろ自動スイッチを押して「切」にする
《ふろ自動ランプ点灯》

お知らせ

- ふろ自動ランプ点滅中に台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ自動を中断します。お湯を使い終わると再開します。

お風呂のお湯を増やす ＜たし湯＞

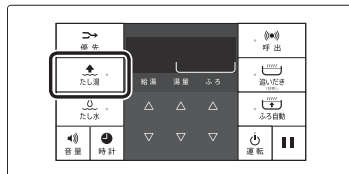
追いだきをやめたいとき

追いだきスイッチを押して「切」にする

《追いだきランプ消灯》

手順（浴室リモコンで操作します）

1. 運転スイッチを押して「入」にする
《運転ランプ点灯》
2. たし湯スイッチを押して「入」にする
《たし湯ランプ点灯》



●ふろ自動ランプ点滅中は、たし湯ができません。

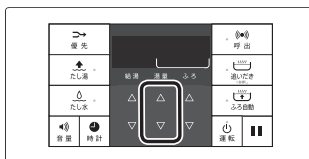
■たし湯 開始

（表示例）



たし湯量 点滅

■たし湯中に、ふろ湯量スイッチでたし湯量が変わります



たし湯の設定範囲（リットル）
10、20、40、60、80、50、100

●変更したたし湯量は記憶しません。

（操作してから約5秒後の表示例）



燃焼中 点灯

●設定したふろ温度のお湯が入ります。

お知らせ

- 追いだき中に台所やシャワーでお湯を使うと、追いだきを中断します。お湯を使い終わると再開します。
- ふろ自動ランプ点滅中は、追いだきをすることができません。



■たし湯 完了
《たし湯ランプ消灯》

たし湯を途中でやめたいとき

たし湯スイッチを押して「切」にする

《たし湯ランプ消灯》

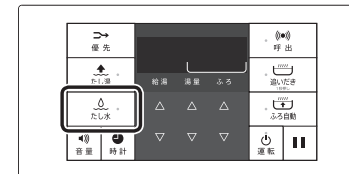
お知らせ

- たし湯中に台所やシャワーでお湯を使うと、たし湯を中断します。お湯を使い終わると再開します。
- ふろ自動ランプ点滅中は、たし湯をすることができません。

お風呂のお湯をぬるくする ＜たし水＞

手順（浴室リモコンで操作します）

1. 運転スイッチを押して「入」にする
《運転ランプ点灯》
2. たし水スイッチを押して「入」にする
《たし水ランプ点灯》



●ふろ自動ランプ点滅中は、たし水ができません。

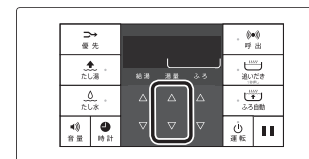
■たし水 開始

（表示例）



たし水量 点滅

■たし水中に、ふろ湯量スイッチでたし水量が変わります



たし水の設定範囲（リットル）
10、20、30、30、40、50、100

- 変更したたし水量は記憶しません。
- 操作後約5秒たつと、元の画面に戻ります。
- たし水後に約3リットルのお湯が入ります。
《お湯が入るとき炎マーク点灯》

■たし水 完了
《たし水ランプ消灯》

（つづく）

お湯はりを予約する

<ふろ予約>

たし水を途中でやめたいとき

たし水スイッチを押して「切」にする
《たし水ランプ消灯》

- たし水を途中でやめても、約3リットルのお湯が入ります。
《お湯が入るとき炎マーク点灯》

- ご希望の時刻にお湯はりをすることができます。一度予約時刻を設定すれば記憶しますので、ふろ予約スイッチを押すだけで同じ時刻にお湯はりが完了します。
- 予約時刻(お湯はり完了時刻)の約30分～60分前にお湯はりを開始するため、60分前までは予約してください。
- 予約設定後、運転スイッチ「切」にしても自動的にお湯はりを開始します。
- 運転スイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

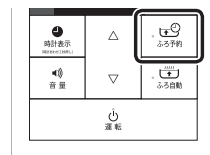
準備

- ①浴槽の排水栓を閉める
- ②浴槽のふたををする
- ③浴室リモコンで、ふろ温度・ふろ湯量・現在時刻を確認する

手順(台所リモコンで操作します)

1. ふろ予約スイッチを押す

《ふろ予約ランプ点滅》

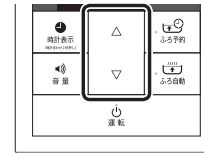


(表示例) 前回設定した予約時刻が点滅



- ふろ予約スイッチを押したとき、「ピピピ」と鳴ったり、ふろ予約の設定画面にならないときは、時計をあわせてください。(P15)

2. 設定スイッチを押してお湯はり完了時刻を設定する

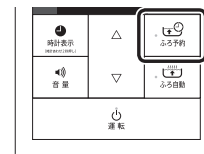


例：午後7時30分

- 1回押すごとに10分ずつ、長押しすると1時間ずつ変わります。
- 設定した予約時刻は記憶します。

3. ふろ予約スイッチを押す

《ふろ予約ランプ点灯》



(運転スイッチ「入」時の表示例)



ふろ温度が約10秒間点滅し、元の画面に戻ります。(運転スイッチ「切」時に設定した場合は、ふろ温度は点滅しません)

- ふろ予約スイッチを押さなければ予約されません。

■お湯はり 開始

《ふろ自動ランプ点滅、燃焼中は炎マーク点灯》

- 予約した時刻にお湯はりが完了するように、約30～60分前に開始します。
- お湯はりの追いだし時、「熱いお湯が出ます」とお知らせします。
- ふろ予約の場合は、入浴できる状態に近づいても音声でのお知らせはしません。



■お湯はり 完了

《ふろ自動ランプ消灯、ふろ予約ランプ消灯》

- メロディと音声でお知らせします。

お湯はりが始まる前に、予約をやめたいとき

ふろ予約スイッチを押して、予約を解除する
《ふろ予約ランプ消灯》

お湯はりが始まったあとで、お湯はりをやめたいとき

ふろ自動スイッチを押して「切」にする
《ふろ自動ランプ消灯、ふろ予約ランプ消灯》

- ふろ予約スイッチでも「切」にすることができます。

お知らせ

- たし水中に台所やシャワーでお湯を使うと、たし水を中断します。お湯を使い終わると再開します。
- ふろ自動ランプ点滅中は、たし水をするできません。

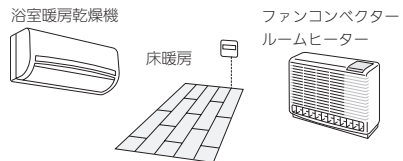
お知らせ

- お湯はりが始まったあとでお湯を使ったときは、お湯はり完了時刻が遅くなる場合があります。
- ふろ予約中にふろ自動スイッチを押すと、ふろ予約を解除します。

暖房する

- 運転スイッチ「入」「切」どちらでも、暖房放熱器の運転「入」「切」ができます。

暖房放熱器の運転スイッチを「入(切)」にすれば、暖房を開始(停止)します



手順 (台所リモコンや浴室リモコンでの操作は不要です)

1. 暖房する部屋の暖房放熱器の運転スイッチを「入」にする

《 燃焼中 炎マーク点灯 》

(台所リモコンの運転スイッチ「入」時の表示例)



燃焼中 点灯

(台所リモコンの運転スイッチ「切」時または表示の節電中)



燃焼中 点灯

- パネルヒーターが併設されている場合は、パネルヒーターのバルブを開けておくと同時に暖房します。

2. 必要に応じて、暖房放熱器の温度などを調節する

- 暖房放熱器の調節方法などについては、暖房放熱器側の取扱説明書に従ってください。

暖房をやめたいとき

暖房放熱器の運転スイッチを「切」にする

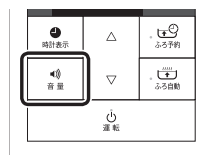
リモコンの音量を変更する

<音量>

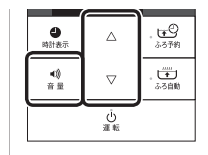
- リモコンの以下の音量が変わります。
 - ・スイッチを押したときに鳴る音(操作音)
 - ・音声ガイド(声によるお知らせ)
 - ・呼出スイッチによる呼び出し音
 - ・メロディ
- 運転スイッチ「入」「切」どちらでも変更できます。
- 変更したリモコンのみ音量が変わります。

台所リモコン・浴室リモコンどちらでも操作できます
(台所リモコンでの手順例)

1. 音量スイッチを押す



2. 音量スイッチ または 設定スイッチ(浴室リモコンでは給湯温度スイッチ)を押して音量を変更する



(表示例)



設定範囲
0(消音)、1(小)、2(中)、3(大)

- 約5秒そのままにすると、元の画面に戻ります。
- リモコンの音量「0」でも、呼び出し音(P27)は鳴ります。

お知らせ

- 「音声ガイド(声によるお知らせ)」のみ消したいとき
→P28の番号1
- 「お湯はり完了のお知らせ」のみ消したいとき
→P29の番号14

浴室から台所を呼び出す

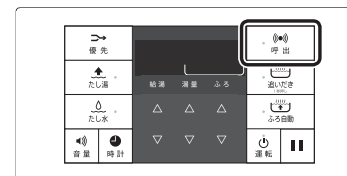
<呼出>

- 浴室から台所を呼び出すことができます。(インターホンではないので会話はできません)
- 運転スイッチ「入」「切」どちらでも呼び出しできます。

手順 (浴室リモコンで操作します)

1. 呼出スイッチを押す

《 呼出ランプ点灯→消灯 》



- 呼び出し音が鳴ります。
- 押し続けると、手を離すまで呼び出し音をくりかえします。

お知らせ

- リモコンの音量「0」(P26)でも、呼び出し音は鳴ります。

使い勝手にあわせて設定を変更する

★：初期設定

1

変更したい内容の番号を確認

2

電源「切」

ふろ自動

ビップと鳴るまで押す(約2秒間)

3

【台所リモコン】

設定スイッチを押して変更したい番号を選ぶ

【浴室リモコン】

給湯温度スイッチを押して変更したい番号を選ぶ

4

【台所リモコン】

ふろ自動

設定スイッチを押して内容を選ぶ

【浴室リモコン】

ふろ温度スイッチを押して内容を選ぶ

5

電源「入」

または約30秒放置

声によるお知らせ(音声ガイド)を消したい	1	台所 浴室 それぞれ	<div>【台所リモコン】</div> <div>1</div> <div>【浴室リモコン】</div> <div>1 on</div>	<div>【台所リモコン】</div> <div>on</div> <div>【浴室リモコン】</div> <div>1 on</div>	on：あり★ oF：なし
表示の節電をやめたい 時計表示のしかたを変更したい	2	台所 浴室 それぞれ	<div>【台所リモコン】</div> <div>2</div> <div>【浴室リモコン】</div> <div>2 1</div>	<div>【台所リモコン】</div> <div>1</div> <div>【浴室リモコン】</div> <div>2 1</div>	1：表示の節電をする★ 2：表示の節電をしない 時計表示中に運転スイッチ「切」にすると、時計表示が消える 3：表示の節電をしない 時計表示中に運転スイッチ「切」にしても、時計表示は消えない
リモコンの音量を変えたい	8	台所 浴室 それぞれ	<div>【台所リモコン】</div> <div>8</div> <div>【浴室リモコン】</div> <div>8 2</div>	<div>【台所リモコン】</div> <div>0</div> <div>【浴室リモコン】</div> <div>8 0</div>	0：消音 1：小 2：中★ 3：大

★：初期設定

1

変更したい内容の番号を確認

2

電源「切」

ふろ自動

ビップと鳴るまで押す(約2秒間)

3

【台所リモコン】

設定スイッチを押して変更したい番号を選ぶ

【浴室リモコン】

給湯温度スイッチを押して変更したい番号を選ぶ

4

【台所リモコン】

ふろ自動

設定スイッチを押して内容を選ぶ

【浴室リモコン】

ふろ温度スイッチを押して内容を選ぶ

5

電源「入」






または約30秒放置




給湯・シャワーの温度を制限したい	11	台所 または浴室	<div>【台所リモコン】</div> <div>11</div> <div>【浴室リモコン】</div> <div>11 60</div>	<div>【台所リモコン】</div> <div>32</div> <div>【浴室リモコン】</div> <div>11 32</div>	上限の温度(℃)： 32、35、37～48(1℃刻み)、50、55、60★
お湯はりを早く完了させたい	12	台所 または浴室	<div>【台所リモコン】</div> <div>12</div> <div>【浴室リモコン】</div> <div>12 on</div>	<div>【台所リモコン】</div> <div>on</div> <div>【浴室リモコン】</div> <div>12 on</div>	on：給湯中はお湯はりを中断する★ ・中断した分、お湯はり完了が遅くなります。 ・お湯を使い終わると再開します。 oF：給湯とお湯はりを同時に使う ・「on」設定時よりも早くお湯はりできます。 ・お湯の出が悪くなる場合があります。 ・給湯・シャワーは、ふろ温度のお湯が出ます。
お湯はり完了のお知らせを何度かしてほしい お湯はり完了のお知らせはいいらない	14	台所 または浴室	<div>【台所リモコン】</div> <div>14</div> <div>【浴室リモコン】</div> <div>14 1</div>	<div>【台所リモコン】</div> <div>0</div> <div>【浴室リモコン】</div> <div>14 0</div>	0：お知らせをしない 1：お知らせを1回する★ 2：お知らせをくりかえす (1回目はメロディ+音声でお知らせ、その後約1分おきに「ビビビ」+音声を5回くりかえし)

(つづく)

28 使い勝手にあわせて設定を変更する

使い勝手にあわせて設定を変更する 29

★：初期設定				
1	2	3	4	5
変更したい内容の番号を確認	 運転 「切」 →  ふろ自動 ビッと鳴るまで押す(約2秒間)	【台所リモコン】 設定スイッチを押して変更したい番号を選ぶ 【浴室リモコン】 給湯温度スイッチを押して変更したい番号を選ぶ	【台所リモコン】 設定スイッチを押す 設定スイッチを押して内容を選ぶ 【浴室リモコン】 ふろ温度スイッチを押して内容を選ぶ	 運転 「入」 または 約30秒放置
【対応する浴室暖房乾燥機がある場合】 浴室乾燥終了のお知らせをしてほしい	17	【台所リモコン】 17 【浴室リモコン】 17	【台所リモコン】 on oF 【浴室リモコン】 17 on 17 oF	on：お知らせをする(浴室・台所とも) oF：お知らせをしない★
機器の水抜きをする	18	【台所リモコン】 18 【浴室リモコン】 18	【台所リモコン】 oF のあと、  ふろ自動 △を押す 【浴室リモコン】 18 oF ↑ 【浴室リモコン】 18 oF ↑ △を押す	表示がonになり、すぐに機器の水抜き開始 ※機器の水抜き中にoFを選択すると機器の水抜きを中止します。 この設定だけでは機器の水抜きはできません。必ずP33「長期間使用しないとき(水抜きのしかた)」をご覧ください。
ユーザー設定を初期設定に戻したい	19	【台所リモコン】 19 【浴室リモコン】 19	【台所リモコン】 oF のあと、  ふろ自動 △を長押し(ビッと鳴るまで約5秒間) 【浴室リモコン】 19 oF ↑ 【浴室リモコン】 19 oF ↑ △を長押し(ビッと鳴るまで約5秒間)	表示がonになり、初期設定に戻る ※音量も初期設定に戻ります。 ※番号22「静音」の設定は、初期設定には戻りません。

★：初期設定				
1	2	3	4	5
変更したい内容の番号を確認	 運転 「切」 →  ふろ自動 ビッと鳴るまで押す(約2秒間)	【台所リモコン】 設定スイッチを押して変更したい番号を選ぶ 【浴室リモコン】 給湯温度スイッチを押して変更したい番号を選ぶ	【台所リモコン】 設定スイッチを押す 設定スイッチを押して内容を選ぶ 【浴室リモコン】 ふろ温度スイッチを押して内容を選ぶ	 運転 「入」 または 約30秒放置
ふろ温度や沸き上がりの温度を制限したい	20	浴室	【浴室リモコン】 20 oF ↑ 【浴室リモコン】 20 oF 20 37 20 48	oF：上限の温度は48℃★ 37～48：上限の温度は設定した値
暖房時の音が気になる<静音>	22	台所	22	【浴室リモコン】 on oF on：暖房開始時の暖房能力を下げ、運転音を下げる(冷え込みが厳しいときは、あたたまりにくいことがあります) oF：通常運転★

凍結による破損を予防する

- 暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して機器が破損することがあります。破損事故を予防するために、下記をお読みいただいて必要な対策をしてください。
- 凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

対策1 通常の寒さのとき



気温が下がってきたら自動検知。
凍結予防ヒーター + 暖房回路の循環で凍結予防する方法。

※配管や給水元栓などは予防できません。必ず保温カバーや電気ヒーターで予防してください。
(わからないときは、販売店またはもよりの大阪ガスに確認してください)

こうしてください

- 電源プラグは差したまま(専用ブレーカーも「切」にしない)
※電源を切ると凍結予防ヒーターが作動しません。
- リモコンの運転スイッチの「入」「切」に関係なく、自動的に凍結予防します。
- ガス栓は開けたまま
●自動的に暖房運転して、暖房回路の凍結予防をします。(リモコンに凍結予防運転マークと炎マークが点灯し、ポンプの運転音(ウーン)がします)
※暖房放熱器の種類によっては、暖房回路の凍結予防ができない場合があります。

対策2

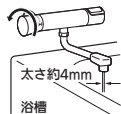


- 低温注意報が発表されたとき
- 外気温が極端に低いとき(−15℃以下)
- −15℃より高くても風があるとき

おふろの給湯栓から水を流し続ける方法。

こうしてください

- ①リモコンの運転スイッチを押して「切」にする
- ②おふろの給湯栓から少量の水(1分間に約400ミリリットル・太さ約4mm)を流したままにする
 - 約30分後に、流れる量を確認する。
 - サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は、最高温度側にしてください。(次に使うとき、忘れずに戻してください)



- 対策1も併せておこなう

機器の水抜き



- 対策1と2をしても凍結するおそれのあるとき
- 長期間使用しないとき

大寒波が到来しそうなときや、長期間使用しないときは、機器の水抜きをお願いします。

水抜きの方法は P33の手順でおこなってください

凍結したまま使うと故障の原因に!

凍結して、お湯や水が出なくなったら

- まずリモコンの運転スイッチを押して「切」にしてください。(「切」にしないと燃焼場合があります)
気温が上がりが自然に解凍するまで待つことをおすすめします。水が出るようになったら、水漏れがないか確認します。

- すぐに使いたいときは、
 - ①リモコンの運転スイッチを押して「切」にする
 - ②台所などの給湯栓を少し開ける
 - ③機器のガス栓を閉める
 - ④給水元栓が回るかどうか確認する

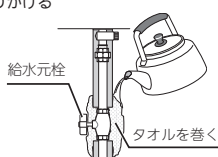
給水元栓は回るときの水が出ないときは

給水元栓以外の場所が凍っています。
給水元栓を閉め、自然解凍を待つか、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

給水元栓が凍結して回せないときは

タオルなどの布を給水元栓のまわりに巻き、30℃〜40℃程度のぬるま湯をゆっくりかけ

- 必要に応じて、床面などがぬれないように処置をしてください。
- 熱湯をじかにかけると配管が破裂するおそれがあります。また、配管以外(電源プラグやコード、電源コンセント)にお湯がかからないように注意してください。
- ガス栓と間違えないように注意してください。



給水元栓が回り、水の流れる音がするようになれば解凍できたので、台所などの給湯栓を開める

- タオルを外し、給水元栓のまわりについた水を乾いた布でふき取ってください。また、機器や配管から水漏れがないかよく確認してから使用してください。
- 今後凍結しないように、給水元栓まわりに保温材を巻くなどの処置をご検討ください。
(わからないときは、販売店またはもよりの大阪ガスにご確認ください)

長期間使用しないとき(水抜きのしかた)

- 長期間使用しないときや、不在時に凍結のおそれのある場合は、以下の方法で機器の水抜きをしてください。

⚠注意

機器の水抜きをする場合、暖房放熱器を停止し、リモコンの運転スイッチを「切」にし、機器が冷えてからおこなう
必ずや けと予防のため。機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

※水抜き栓の位置は、P34のイラストを参照してください。

準備

水抜き栓などからお湯(水)が約4リットル出るので、排水を受ける容器を準備する

手順

1. 機器のガス栓と給水元栓を閉める(ガス栓と給水元栓の位置→P10)
2. 機器に貼り付けてあるラベルで、不凍液が入っているかどうか確認する
 - 「不凍液が入っています」のラベルがある場合
→手順3へ進む
 - 「不凍液が入っています」のラベルがない(不凍液が入っていない)場合
→水抜き栓①②を左に回して開けてから手順3へ進む
 - 機器内の凍結予防には必要な操作ですが、暖房放熱器や暖房配管の凍結予防はできません。寒冷地では不凍液のご使用をおすすめします。
3. 浴槽内の水を完全に排水する
4. 浴室リモコンで、機器の水抜きの操作をする
 - ①リモコンの運転スイッチを押して「切」にする
 - ②P30の番号18を「on」にする
 - ③浴槽のふろアダプターから排水することを確認する
 - このあと、浴槽に水を流し込まないでください。
 - 水抜きの途中で電源プラグを抜いたり専用ブレーカーを「切」にしたらないでください。

- 排水が始まったあとに水抜きを中止する場合は、運転スイッチを押して「入」にしてください。

5. 台所・洗面所・浴室など、家中のすべての給湯栓を全開にする



6. ※水抜き栓を開けると、勢いよく水が飛び散る可能性があります。
 - ①水抜き栓(フィルター付き)③を左に回して外す
 - ②水抜き栓(過圧防止安全装置付き)④を左に回して外す

7. 水抜き栓⑤⑥を左に回して開ける

8. 【不凍液が入っている場合】3分以上経過後、手順9に進む
【不凍液が入っていない場合】水抜き栓⑦を左に回して開け、3分以上経過後、手順9に進む

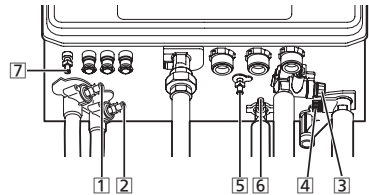
9. 機器の電源プラグを抜く(または専用ブレーカーを「切」にする) **ぬれた手でさわらない**
※電源プラグを抜かなかった場合(または専用ブレーカーを「切」にできなかった場合)は、リモコンに故障表示が点滅する場合があります。

10. すべての水抜き栓から水が出なくなったことを確認したら、すべての水抜き栓・家中のすべての給湯栓を閉める
確実に閉まっていることを確認する

(つづく)

水抜き後の再使用のとき

水抜き栓の位置 (各水抜き栓は、保温材などで見えにくいことがあります)



(例: 235-N780型)



手順

1. すべての水抜き栓・家中のすべての給湯栓が確実に閉まっていることを確認する
(水抜き栓の位置→左記)
2. 給水元栓を開ける
3. 家中のすべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する
4. ガス栓を開け、電源プラグを電源コンセントに差し込む(または専用ブレーカーを「入」にする)

ぬれた手でさわらない

水抜き後はじめての暖房・ふろ使用で、リモコンに「543」「173」が出る場合

1. 暖房放熱器側の運転とリモコンの運転スイッチを押していったん「切」にし、以下のことを確認する
 - 機器の給水元栓が開いていること
 - 水抜き栓①②⑦が閉まっていること
2. 電源プラグを抜き、再度差し込んで(または専用ブレーカーを「切」にし再度「入」にして)再使用する

電源プラグがある場合

停電時に機器を使う

- 非常用電源があれば、停電時にもお湯・ふろ機能・暖房が使えます。
※浴室暖房乾燥機やルームヒーター・ファンコンベクターなどは非常用電源から電源供給ができないため、使用できません。

非常用電源について

警告

- 当社指定以外の非常用電源を使用しない
指定以外の非常用電源を使用すると、機器の作動に必要な電圧を確保できず、不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になります。

非常用電源にはインバーター発電機が使えます

※接続可能な非常用電源はこちらから確認できます。ただし、ポータブル電源は使えません。
※他社ウェブサイトへ移動します。



- 非常用電源の取扱説明書の使用方法や注意事項をよくお読みのうえ、使用してください。
- 非常用電源から機器まで電源コードを延長する場合は、15A125V、VCT太さ2mm²以上の延長コード(長さ2m以内)またはコードリール(長さ20m以内)を束ねずに使用してください。電圧降下や延長ケーブルの発熱の原因になります。
- 機器の電源コードや延長コード・コードリールが、パイプシャフト室の扉やドア・窓などに挟まらないように注意してください。
- 非常用電源に給湯暖房機(リモコン含む)を接続しているときは、その他の電化製品や給湯暖房機の別売品を接続しないでください。

手順

警告

必ず読む 非常用電源に接続する前に、機器の損傷や水漏れがないことを確認する
必ず読む 思わぬ事故の原因になります。

1. 機器の電源プラグ(P10)をインバーター発電機に接続する

ぬれた手でさわらない

- 機器の運転時間は、接続するインバーター発電機の仕様によって異なります。

停電が復旧したとき

1. 機器の電源プラグ(P10)を通常の電源に接続する

ぬれた手でさわらない

お知らせ

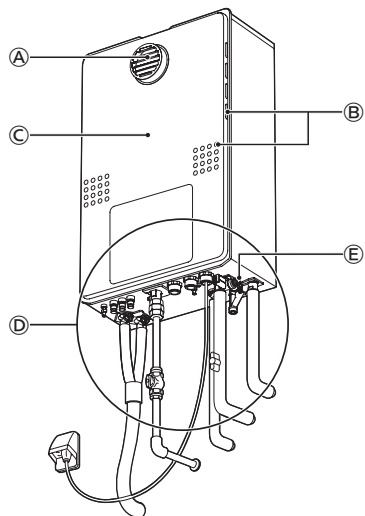
- 【外気温が低く、凍結のおそれがある場合】
凍結予防運転がはたらくと電力を大きく消費し、非常用電源の電力を使い切る場合があります。電力を使い切ると凍結予防運転がはたらかず機器の破損の原因になるため、早めに機器の水抜き(P33)をすることをおすすめします。

日常の点検・お手入れのしかた

- 点検・お手入れは定期的におこなってください。
- 点検・お手入れの際は、手袋などを着用してケガなどをしてないように充分注意してください。

⚠注意

機器の点検・お手入れをする場合、暖房放熱器を停止し、リモコンの運転スイッチを「切」にし、機器が冷えてからおこなう
必ずやる やけど予防のため。機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。



(例：235-N780型)

点検

排気口・排気筒トップにススがついていないか？ →A
ついている場合は、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡する。

点検

排気口・給気口・排気筒トップがホコリなどでふさがっているか？ →A/B
ふさがっている場合は、掃除する。

点検

【排気方向を上方向へ変更するカバーを取り付けている場合】
カバーに雪が積もっていないか？ →A
積もっている場合は、除雪する。



点検

機器外装に異常な変色はないか？ →C
現象があった場合は、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡する。

点検

●機器から異常音が聞こえないか？
●機器・配管から水漏れはないか？ →D
現象があった場合は、「故障・異常かな？と思ったら」の「機器全般」(P40)を確認する。それでもなおおかしなときは、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡する。

点検

【配管カバーまたは据置台がある場合】
配管カバーまたは据置台のフロントカバーにガタつきやゆるみがないか？
ガタつきやゆるみがないよう、ネジをしっかりと締める。

点検

機器本体や排気口・排気筒トップのまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか？
燃えやすいものを置かない。



点検

機器外装の下部周辺などにひどいサビや穴開きはないか？ →D
現象があった場合は、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡する。

※海に近く潮風が当たりやすい地域の場合、潮風によって、機器本体および配管接続部にサビが発生する場合があります。サビがひどい場合は、機器本体内部への影響も考えられますので、点検(有料)をおすすめします。

お手入れ 外装の汚れ →C

ぬれた布で落としたあと、充分水気をふき取ってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

お手入れ リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布で軽くふいてください。汚れが取れにくいときは、やわらかい布に薄めた台所用中性洗剤を少量つけて、ふき取ってください。

お手入れ 水抜き栓のフィルター →E

水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

- ①水抜き栓から水(お湯)が出るので、排水を受ける容器を準備する。
- ②機器の給水元栓(P10)を閉める。
- ③台所・洗面所など、すべての給湯栓を開ける。
- ④水抜き栓を左に回して外す。
※水(お湯)が出るので注意してください。
※水抜き栓が固くて回らない場合は、コインなどを水抜き栓の切り欠きに差し込んで、回してみてください。
- ⑤水抜き栓を、配管とつながっているバンドから外す。
- ⑥フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。
※水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルター間のパッキンをなくさないように注意してください。
- ⑦元どおりに水抜き栓を取り付ける。
- ⑧すべての給湯栓を閉める。
- ⑨給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。



お手入れ ふろアダプター(こまめに)

- ふろアダプターの表面の汚れは湿った布でふき、表面に付着した髪の毛・ゴミなどは、こまめに取り除いてください。
※リモコンの運転スイッチを押して「切」にしてからおこなってください。
- ふろアダプターは、外したり、分解したりしないでください。
(内部の汚れが気になるときは、もよりの大阪ガスにご相談ください)

不凍液の点検と交換(有料)

- 1年に1回は、不凍液の濃度や汚れなどの点検を、販売店またはもよりの大阪ガスへ依頼してください。
- 不凍液の性能が低下していた場合は交換が必要です。
交換の目安は2年に1回です。
※不凍液の性能が低下したまま使い続けると、凍結・破損・腐食の原因になります。

定期点検のおすすめ(有料)

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。なお、給水用具(逆流防止装置)に関しては、日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4～6年に1回程度をおすすめします。点検は販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。

お風呂(つづき)

? 設定したふろ温度どおりにお湯はりしない

- お湯はり中にふろ温度を低く設定し直した場合、実際のお湯はり完了後の温度は設定温度より高くなる場合があります。
→異常ではありません。
- 外気温や配管条件などにより、お湯はり完了後の温度は設定温度より低くなる場合があります。
→異常ではありません。

? 浴槽のふろアダプターから出るお湯の温度が変化する

- しくみに、断続的に燃焼と消火をくりかえすことがあります。
→異常ではありません。

? ふろ温度の設定がある温度以上、上げられない

- ふろ温度の上限を設定している。
→浴室リモコンでユーザー設定の番号20の設定を確認する。(P31)

? 追いだきしてもふろ温度が上がらない

- ふろ温度の上限を設定している。
→浴室リモコンでユーザー設定の番号20の設定を確認する。(P31)

? 追いだきができない 追いだきが途中で停止した

- 浴槽のふろアダプター上部より5cm以上、お湯(水)が入っていない。
→確認する。

暖房

? 床暖房中に音がある

- 床暖房の熱によって、温水床暖房マットや床仕上げ材などが収縮・膨張するため発生する音、または温水の流れる音です。
→異常ではありません。

? 床面の足ざわりが場所によって異なる

- 温水配管やその接続部などがあるため、床面の足ざわりが周囲と異なる場合があります。
→異常ではありません。

? 床面のあたたかさが場所によって異なる

- 温水配管内に温水を循環させて床をあたためるしくみになっています。温水配管の通っているところと通っていないところは、床面の温度に多少の差が生じます。
→異常ではありません。

? 床暖房を使用していないのに床があたたまることがある

- 暖房回路内の空気抜きや凍結予防のためにポンプが作動したときに、他の暖房放熱器を使用している、一時的に床があたたまる場合があります。
→異常ではありません。

? 床面に凹凸や段差がある

- 温水床暖房マットを2枚以上併設しているときや、床仕上げ材と周辺の継ぎ合わせ部などには多少の凹凸があるため、光の当たり具合により目立つことがあります。
→異常ではありません。

? 床面の継ぎ目にすき間がある

- 暖房を使用することにより、乾燥して仕上げ材が収縮し、継ぎ目にわずかなすき間が生じる場合があります。
→異常ではありません。

? 床面が変色した

- 床仕上げ材に直射日光が長時間当たると、日焼けによる変色やひび割れが生じる場合があります。
→カーテンやブラインドで日差しをささげる。

? 暖房がなかなかあたまらない 浴室暖房乾燥機の温風の温度が変化したり低くなったりする 床暖房の温度変更をしていないのに床面の温度が下がった

- 給湯やふろ自動(または追いだき)と暖房を同時に使うと能力が下がるため、起こる現象です。
→異常ではありません。
いづれかの使用をやめると改善します。
- 複数の温水暖房放熱器(浴室暖房乾燥機や床暖房など)を同時に使用すると、給湯暖房機の能力が複数の暖房放熱器に分配されるため、起こる現象です。
→異常ではありません。
いづれかの使用をやめると改善します。
- 床仕上げ材の種類・外気温・住宅構造などによって、あたたかくなるまでの時間は異なります。(目安: 1時間程度)
→異常ではありません。
- 床暖房はじめは、早く床面をあたためるために高温の温水を流し、ある程度時間がたつと、温水を一定の温度に下げます。
→異常ではありません。

機器全般

? 機器から水漏れしている

- 【過圧防止安全装置(水抜き栓)から水が出ている場合】機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置がはたらき、過圧防止安全装置付の水抜き栓から水滴が落ちることがあります。
→異常ではありません。

? 排気口・排気筒トップから湯気(白い煙のようなもの)が出る

- 冬に吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気が白く見えます。
→異常ではありません。
- 機器を使用していない場合でも、暖房回路の凍結予防時には、白い湯気が出ます。
→異常ではありません。

? 浴槽や洗面台が青く変色した

- 水中に含まれる微量の銅イオンと、人体のアカやせっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、浴槽や洗面台が青く着色することがあります。
→こまめに掃除をして湯アカやせっけん成分を洗い流すことで、これを予防できます。

? 運転中に停止した

- ガス栓・給水元栓が全開になっていない。
→ガス栓・給水元栓を全開にする。
- 断水している。
→復旧を待つ。
- 給湯栓が充分開いていない。
→給湯栓を充分に開ける。
- ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断している。
→もよりの大阪ガスに連絡する。

? 使用していないのに音がある

- 【運転を停止しても、しばらくの間機器から音がある場合】
【運転スイッチを「入」「切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとクックッ、クーという音がある場合】
再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。
→異常ではありません。
- 【機器からウーンという音がする場合】
ポンプが自動的に作動する音です。
・気温が低いとき(凍結予防のため)
・暖房を長期間使用しないとき(暖房回路の空気抜きのため約1か月ごとに作動)
→異常ではありません。

リモコンの表示や画面など

? 運転ランプが点灯しない

- 電源プラグが抜けている。
→電源プラグを確認する。

? 時計表示が「ー : ー」になっている

- 停電のあとや電源プラグを抜いたあとは「ー : ー」になる場合があります。
→時計をあわせ直す。(P15)

? 画面表示がいつのまにか消えている

- リモコンの節電のため、「表示の節電」機能を備えています。お湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分(浴室リモコンでは、お風呂の機能を使った場合約1時間)たつと画面表示が消えます。
→お湯を使ったり、スイッチを押したりすると、表示の節電を解除します。

? 表示の節電の状態にならない

- ユーザー設定の番号2が「2」か「3」になっている。
→「1」にする。(P28)
- 給湯温度を60℃に設定している場合や、ふろ自動ランプ点滅中は、表示の節電はしません。
→異常ではありません。
- 日中でも低い気温が続いて凍結予防運転が連続してはたらいた場合、表示の節電にならないことがあります。
→異常ではありません。

? スイッチを押しても、そのスイッチの動作をしないときがある

- 画面が暗くなっているとき(表示の節電中)にスイッチを押すと、優先スイッチなど、スイッチによっては表示の節電の解除のみするものがあります。
→異常ではありません。

? 窓マークが点灯している

- 凍結予防のためポンプが作動しているときに点灯します。
→異常ではありません。

? リモコンの音割れることがある

- 設置環境などによって、音が割れることがあります。
→異常ではありません。
気になる場合は、リモコンの音量を下げる。(P26)

? スイッチや表面のビニールが破れてきた、はがれてきた、浮き上がって空気が入っている

- 表面のビニールは保護シートです。はがさず使用してもはがして使用してもかまいません。はがさず使用した場合は、よく触れる部分などが破れてきたりはがれてきたりしますが、そこからリモコンに水が入って故障することはありません。
→気になる場合は保護シートをはがす。

リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき<故障表示>

- 不具合が生じたときや、お客さまへのお知らせが必要なときに、リモコンに故障表示が点滅します。下表に応じた処置をしてください。

お客さままで対処できるもの		原因	処置
011		■連続60分以上給湯した →①給湯栓を閉める。 ②運転スイッチを「切」にし、再度「入」にして使用する。	
111 113		■【111】給湯側の点火エラー 【113】暖房側の点火エラー →①運転スイッチを「切」にする。【113】の場合は、暖房放熱器も停止する。 ②以下の事項を確認して問題があれば処置する。 ●ガス栓が開いていなければ、きっちりと止まるまで開ける。 ●ガスメーター（マイコンメーター）がガスを遮断していたら、もよりの大阪ガスに連絡する。 ③【111】運転スイッチを「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常。 【113】運転スイッチを「入」にし、暖房放熱器を運転するか、追っだしスイッチを「入」にして表示が出なければ正常。	
152		■浴槽の水が足りない、またはない状態で、追っだしをおこなったため →浴槽のふろアダプター上部より5cm以上お湯（水）を入れてから、追っだしする。 （その後、ふろ配管内の高温水を冷ますためにしばらく待ってから、再使用してください）	
152 562 572		■断水などで水が通っていない（ふろ自動、追っだし、たし湯、たし水のとき） →①給水元栓が開いているか、断水していないか（水栓から水が出るか）を確認する。 ②運転スイッチを「切」にし、通水を確認してから再度「入」にして使用する。	
900 901 903		■燃焼に異常が生じた →運転スイッチを「切」にし、再度「入」にする。 （上記の処置をしても故障表示が消えない、または処置をしても表示がくりかえし出ると場合は、修理を依頼してください）	

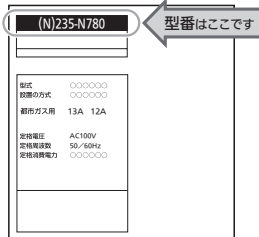
アフターサービス

サービスを依頼されるとき

P38「故障・異常かな?と思ったら」、P42「リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき<故障表示>」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

型番(機器に貼り付けてある銘板をご覧ください)

【銘板の例】



※型番の末尾にアルファベットがついている場合があります。

・異常の状況(故障表示など、できるだけ詳しく)

・ご住所、ご氏名、電話番号

・訪問ご希望日

型番はここです

連絡していただきたい内容

保証について

取扱説明書の最終ページに保証書がついています。保証書に記載されている保証期間・保証内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造中止後10年です。但し、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。不明のときは、移設先のガス事業者、販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。※ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。

BL認定品について

BL認定品には、機器にBLマークを表示しています。BL認定品は、「優良住宅部品」「瑕疵保証・賠償責任保険付」です。ベタリーピングお客様相談室の電話番号は「03-5211-0680」です。



主な仕様

- 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- 出湯能力は湯水混合の計算値です。ただし、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- 使用ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表

24号

型番	235-N780	235-N782	235-N784	235-N785	235-N786
型式名	GQH-2456AW	GQH-2456AW-T	GQH-2456AW-L	GQH-2456AW-TB	GQH-2456AW-H
種給湯方式	先止め式				
類設置方式	屋外設置形				
点火方式	放電点火式				
外形寸法 (mm)	高さ750×幅480×奥行240				
質量 (本体) (kg)	30	31	30		
電源	AC100V (50/60Hz)				
消費電力 (50/60Hz) (W)	150/150		155/155		
待機時消費電力	1.7				
凍結予防ヒーター	130				
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式				
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、逆流防止装置				

能力表

24号

使用ガス	ガス消費量(最大消費量)<kW>			出湯能力(最大時)<L/分>	
	給湯と暖房 同時使用	給湯	暖房	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス 13A	67.3	50.2	高温 17.1 / 低温 12.4	24	15

リモコン音声一覧

- リモコンの操作をおこなったときの音声、リモコンの操作をしなくても出る音声について、一例を記載しています。
- 台所**：台所リモコンの内容、**浴室**：浴室リモコンの内容を表しています。

機器の動きや機能	条件など	音声(抜粋)
運転スイッチ「入」	そのとき給湯温度が55℃以下だったら	(運転入音)
	そのとき給湯温度が60℃だったら	(運転入音) 熱いお湯が出ます
台所 時計あわせ	時計表示スイッチを約2秒押すと	時刻が変更できます
	時計あわせ完了	設定しました
お湯の温度変更	台所 設定スイッチで変更	給湯温度を55℃以下に変更
	浴室 給湯温度スイッチで変更	給湯温度60℃に変更
	そのリモコンが優先でなかったら	熱いお湯が出ます 給湯温度を60度に変更しました
浴室 優先	「入」	(ビビビ)
	「切」(台所リモコンと設定温度が違うとき)	給湯温度が〇度に変更されました
	優先切替後、給湯温度が60℃になったとき	給湯温度が60度に変更されました
ふろ自動	「入」	お湯はりをします
	お湯はり中の追いだき時	熱いお湯が出ます
	お湯はり完了が近づくと	(ビビビ) もうすぐおふろが沸きます
	お湯はり完了	(メロディ) おふろが沸きました
浴室 ふろ温度変更	変更すると	おふろの温度を〇度に変更しました
浴室 ふろ湯量変更	ふろ湯量スイッチを押すと	おふろの湯量を変更できます
	変更すると	おふろの湯量を変更しました
浴室 追いだき	追いだきスイッチ長押しで「入」	熱いお湯が出ます
浴室 たし湯	「入」	たし湯をします
浴室 たし湯量変更	たし湯中に、ふろ湯量スイッチを押すと	たし湯の量が増えます
	変更すると	たし湯の量が増えられました
浴室 たし水	「入」	たし水をします
浴室 たし水量変更	たし水中に、ふろ湯量スイッチを押すと	たし水の量が増えます
	変更すると	たし水の量が増えられました
台所 ふろ予約	「入」	ふろ自動の予約ができます
	時計あわせをしていなかったら	(ビビビ)
	予約完了	予約を設定しました
音量変更	予約解除	予約を解除しました
	音量スイッチを押すと	音量が増えます
	台所 音量スイッチまたは設定スイッチで変更 浴室 音量スイッチまたは給湯温度スイッチで変更	音量が増えられました
浴室 呼び出し	呼出スイッチを押すと	(呼び出し音) おふろで呼んでいます

初期設定一覧

項目	初期設定
給湯温度〈℃〉	40
ふろ温度〈℃〉	40
ふろ湯量〈リットル〉	180
たし湯量〈リットル〉	20
たし水量〈リットル〉	10
リモコンの音量	2
時計表示	(未設定時) — : —

冬期の入浴について

- 冬期など浴室・脱衣室と居室の温度差が大きいときは、急激な温度変化による身体への悪影響(ヒートショック)によって、特に高齢者は入浴時の事故につながるおそれがあります。入浴時に暖房機器で浴室と脱衣室をあたためるなどしてください。浴室をあたためるには、シャワーでお湯を流したり、浴槽にふたをしないでのお湯はりする方法もあります。
- 消費者庁公表の入浴に関する周知事項も併せてご確認ください。
『冬季に多発する高齢者の入浴中の事故に御注意ください!』
(消費者庁ホームページ：2016年1月20日公表)

給湯暖房機

取扱説明書

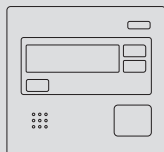
リモコン操作編

リモコン型番

〈台所リモコン〉

238-N321型

238-N322型



まずはじめに

ご使用前に

お湯・シャワー

お風呂

暖房

ユーザー設定

ご参考

SHC802W



この取扱説明書の見かた

このたびは大阪ガスの台所リモコンをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があれば販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。
- この取扱説明書は別冊の取扱説明書(保証書付)と併せて、いつでもご覧になれるところに保管してください。

台所リモコン操作に関する内容のみ記載しています

給湯暖房機に関する内容と、浴室リモコンの操作については、別冊の取扱説明書で説明していますので、併せてお読みください。

絵表示の説明

- » **しくみ** リモコンと給湯暖房機のしくみ
- ★ **ヒント** 使いかたのヒント
- ⚡ **注意** ご注意ください
- 台所** **浴室** その設定ができるリモコンを示しています

文中の(P○)の数字は参照ページを表します

説明中のリモコン表示画面は一例です

実際の表示画面は、設置状態や使用状況によって異なります。

リモコン型番を確認してください

- 複数の種類のリモコンの説明をしていますので、お使いのリモコン型番をご確認のうえ、お読みください。
- 操作方法が共通する内容は、238-N321型で説明しています。
- この取扱説明書に記載のないリモコンをお使いの場合は、そのリモコン専用の取扱説明書がありますので、そちらも併せてご覧ください。



もくじ

まずはじめに

この取扱説明書の見かた	2
もくじ	3
必ずお守りください(安全上の注意)	4

ご使用前に

各部のなまえとはたらき(リモコン)	6
台所リモコンで時計を合わせる	8

お湯・シャワー

お湯を出す	9
お湯の温度を調節する	10
お湯の温度を調節できないときは<優先切替>	11

お風呂

お風呂にお湯はりをする<ふろ自動>	12
お湯はりを予約する<ふろ予約>	14

暖房

暖房する	17
暖房の予約をする	19
台所リモコンで浴室暖房をする	23
床暖房をする	25
床暖房の温度を調節する	26
床暖房の予約をする	27
暖房時の音が気になるときは<静音>	30

ユーザー設定

使い勝手にあわせて設定を変更する	32
------------------	----



ご参考

リモコン音声一覧	33
設定範囲と初期設定	34

必ずお守りください(安全上の注意)

床暖房に関する内容です。別冊の取扱説明書の内容も併せてご覧ください。

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

	警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告

床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない



低温やけどを起こすおそれがあります。特に次のような方が使用される場合はまわりの方が注意してあげることが必要です。

- 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方
- 疲労の激しいときやお酒・睡眠薬を飲まれた方
- 皮膚や皮膚感覚の弱い方

スプレー缶・カセットこんろ用ボンベ・ライターなどを、床暖房の上に置かない



熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

注意

床暖房は、電気カーペットやこたつなどと併用しない



床暖房の上に、カーペットなどを敷かない

性能が発揮できなかったり、熱がこもって床仕上げ材のひび割れ・そり・すき間・変形・変色の原因になったりします。

床暖房の上に、家具などを直接置かない



家具などに熱がこもって、ひずみなどが生じる原因になります。

床暖房に鋭利な物を落としたり、刺したり、くぎ打ちなどをしない、衝撃を加えない



床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

床暖房の上で、車椅子やキャスター付きの椅子・家具を使用しない



床仕上げ材の傷・へこみの原因になります。

ピアノなどの重量物にはパッドなどの緩衝材を敷き、一か所に荷重がかからないように設置する



床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

重量物を移動させるときは、引きずらずに持ち上げて移動させる



床仕上げ材の傷・へこみの原因になります。椅子の脚など床と接触する部分には、フェルトなどを貼って保護してください。

暖房以外の用途には使用しない



特殊な用途(衣類の乾燥・動物の飼育・植物の栽培・食品の保存など)には使用しないでください。思わぬ事故を予防するため。

床暖房の上に、テレビなどのリモコンを長時間置かない



リモコンの故障の原因になります。

床暖房の上に水など(水・薬品・しょうゆ・ペットの排泄物など)がこぼれたら、すみやかに乾いた雑巾でふき取る



常時、水の飛び散る台所や洗面所周辺は、濡れたまま長時間放置しない

水分がついたままにしておくと、床仕上げ材・床暖房パネルの変色など品質を損なう原因になります。

閉めきった部屋で長時間床暖房を使用する場合は、換気する



閉めきった部屋で長時間使用すると、ごくまれに体調が悪くなる場合があります。窓を開けるなどして換気をしてください。

これは、原因のひとつに接着剤や床仕上げ材が考えられますが、床暖房以外の原因も考えられるため、床仕上げ材の施工店にご相談ください。

床下の防霉・防蟻処理時、床暖房や配管などに処理剤が付着しないよう注意する



床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

床仕上げ材のお手入れは、床仕上げ材メーカーの取り扱い方法に従う



床仕上げ材の貼り替えは、床仕上げ材メーカーの指定工法で施工する

詳しくは床仕上げ材メーカーへお問い合わせください。

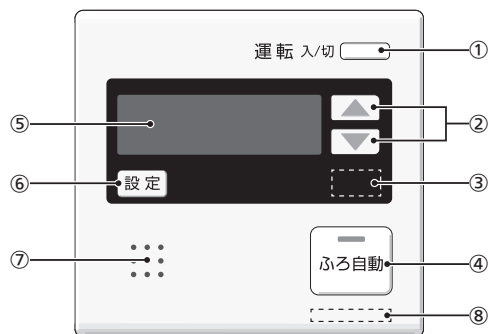
各部のなまえとはたらき(リモコン)

スイッチ部

各スイッチは押して操作します。スイッチを押すと操作音や音声(操作の内容)でお知らせします。

● 台所リモコン <別売品>

- リモコン型番：238-N321型、238-N322型



① 運転スイッチ・ランプ

運転の「入」「切」に。

② 選択スイッチ

- ・給湯やシャワーのお湯の温度の設定に。(P10)
- ・時計を合わせるとき。(P8)
- ・その他の設定を変更するとき。

③ 【238-N321型のみ】

床暖スイッチ [床暖]

床暖房をするとき。(P25)

④ ふろ自動スイッチ・ランプ

お風呂にお湯はりをするとき。(P12)

⑤ 表示画面

リモコンの節電のため、「表示の節電」機能を備えています。
お湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分たつと、表示が消えます。(運転ランプは点灯)

⑥ 設定スイッチ

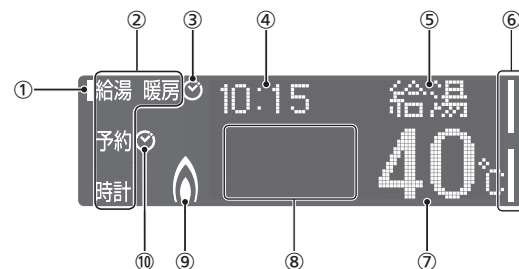
時計を合わせるときや、ふろ予約の設定のときなど、各種設定をするときに、まずこのスイッチを押します。

⑦ スピーカー

⑧ リモコン型番

表示画面

下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態によって、異なる表示をします。



① 機能バー表示

現在おこなっている動作、設定できる機能をバー表示で表示。(例：「給湯」の状態を示す)
しばらくすると機能表示とともに消えます。

② 機能表示

この製品のできる機能を表示します。
運転「入」にした直後と、設定スイッチを押したときにすべての機能を表示しますが、しばらくすると表示が消えます。

③ タイマー表示(暖房) ☑

暖房予約中に表示。(P20,27)

サークル表示 ○

暖房中に表示。(P17)

④ 時計表示

故障表示

不具合が生じたときに表示。(別冊の取扱説明書参照)

⑤ 給湯表示

お湯の温度を60℃に設定した場合は、「給湯」が「高温」に変わり、約10秒間点滅。

⑥ 選択バー表示

操作可能な選択スイッチ上・下を、バー表示の点灯や点滅によって指示します。
給湯表示画面でここが点灯しているときは、お湯の温度調節ができます。

⑦ 給湯温度表示

⑧ お湯はり表示

お風呂にお湯はりをしていないときに表示。(P12)

保温表示

自動保温中に表示。(P13)

床暖表示

床暖房中に表示。(P25)

⑨ 燃焼表示

給湯・お湯はり・暖房など、燃焼中に点灯。

⑩ タイマー表示(ふろ) ☑

ふろ予約中に表示。(P14)

台所リモコンで時計を合わせる

手順

操作できるリモコン **台所**

1 運転スイッチを押して「入」にする



表示例



》しくみ

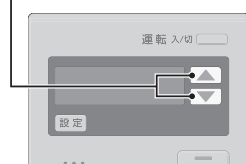
- 運転ランプ点灯、選択バー点灯。

2 設定スイッチを数回押し、バー表示を「時計」の位置にする



「時計」の位置にする

3 選択スイッチを押して時計を合わせる

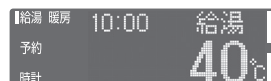


例：午前10時

》しくみ

- 一度押すごとに1分ずつ、長押しすると10分ずつ変わります。

4 設定スイッチを押す



【時計合わせ 完了】

お湯を出す

手順

操作できるリモコン **台所** **浴室** / 記載例 **台所**

1 運転スイッチを押して「入」にし、給湯温度を確認する



表示例



給湯温度 点灯

》しくみ

- 運転ランプ点灯、選択バー点灯。

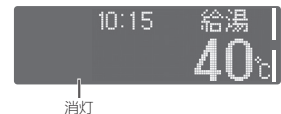
2 給湯栓を開ける または シャワーを出す



燃焼中 点灯

■ お湯を止めたいとき

給湯栓を閉める または シャワーを止める



消灯



警告



シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する
60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。やけど予防のため。



警告



シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない
高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

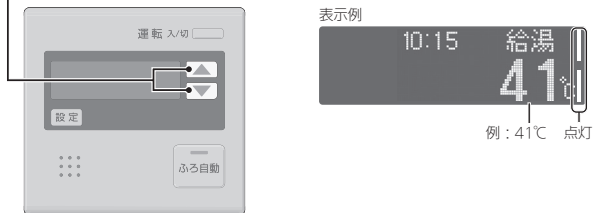
お湯の温度を調節する

手順

操作できるリモコン 台所 浴室

1 【台所リモコンの場合】

- ① 選択バーが点灯していることを確認して
- ② 選択スイッチを押して調節する



【浴室リモコンの場合】

- ① 優先表示が点灯していることを確認して
- ② 給湯温度スイッチを押して調節する



》しくみ

- 選択バーが点灯していないときに押すと、「浴室優先です」と温度調節ができないことを音声でお知らせします。(P33)
- 1回押すごとに1段階ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。ただし、44°C以上上げるときは、1回ずつ押してください。

お湯の温度を調節できないときは <優先切替>

■ 浴室リモコンで温度調節ができないとき

優先スイッチを押す



優先表示が点灯すると、お湯の温度が調節できます



》しくみ

- 浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示します。
- 再度優先スイッチを押すと、台所リモコンに優先が切り替わります。

■ 台所リモコンで温度調節ができないとき

運転スイッチを押していったん「切」にし、再度押して「入」にする



選択バーが点灯すると、お湯の温度が調節できます



》しくみ

- 台所リモコンで記憶していた給湯温度を表示します。
- 運転が停止させたくない場合は、浴室リモコンの優先スイッチで切り替えてください。

お湯の温度の目安

32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	50	55	60	
ぬるめ			シャワー、給湯など			給湯など			給湯など			高温					

台所リモコンの表示例
約10秒間点滅→点灯

高温 60°C

- 目安の温度です。季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。
- 夏季など水温が高いときに、低い給湯温度(ぬるめ、食器洗いなど)に設定した場合、設定された温度より高いお湯が出る場合がありますので、必要に応じて水を混ぜ湯温を確認してからお使いください。
- 表示の温度をよく確かめてから使用してください。高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。
- サーモスタット式混合水栓をご使用の場合、水栓によってハンドルの設定よりぬるいお湯が出る場合があります。その場合は、リモコンの給湯温度をハンドルの温度より5~10°C 高めに設定してください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。



シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

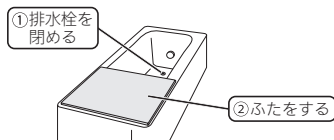


シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

お風呂にお湯はりをする <ふろ自動>

準備



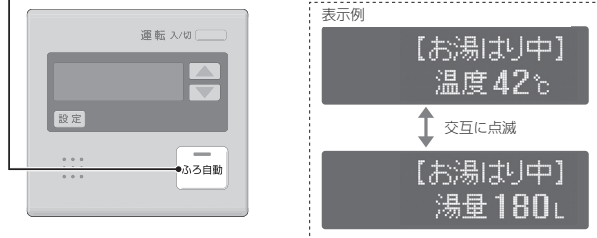
手順

操作できるリモコン 台所 浴室 / 記載例 台所

- 1** ①運転スイッチを押して「入」にし ②浴室リモコンで
ふろ湯量・ふろ温度を
確認する



- 2** ふろ自動スイッチを押して「入」にする



【お湯はり 開始】



右の表示が出た場合は、選択スイッチ(下)を押すと、ふろ自動と同時に浴室暖房乾燥機を運転できます

浴室暖房▶

》**しくみ**
●運転ランプ点灯、
選択バー点灯。

》**しくみ**
●ふろ自動ランプ点灯
→約10秒後点滅。

》**しくみ**
●約10秒そのままに
すると、浴室暖房
をせず、ふろ自動
を続けます。

【お湯はり 完了】



<サーミスター付ふろアダプターの場合>
ふろ自動ランプ点灯
※ふろ湯量の設定が80リットル以下の場合は、ふろ自動ランプが消灯します。
(自動保温はしません)



保温中 点灯



<サーミスターなし(形状記憶合金式)ふろアダプターの場合>
ふろ自動ランプ消灯

【(サーミスター付ふろアダプターの場合のみ) 自動保温】

お風呂のお湯の温度が下がると、設定したふろ温度になるまで
熱いお湯をたして保温します

※自動保温中は、ときどき浴槽の湯量を確認してください。
浴槽からお湯があふれることがあります。

- ふろ自動をやめたいとき
■ お湯はり完了後、自動保温の必要がないとき

ふろ自動スイッチを押して「切」にする

警告	浴槽の湯温を手で確認し、よくかきまぜてから入浴する やけど予防のため。
	ふろアダプターから熱いお湯が出るので注意する ふろアダプター付近は熱いのでさわらないでください。やけど予防のため。 お湯はり完了後も、ふろアダプターから少しの間熱いお湯が出ます。
	お湯はり中・自動保温中は、浴槽の排水栓を絶対に抜かない 水位が下がると、ふろアダプターから出る熱いお湯が直接体に触れる可能性があります。 やけど予防のため。

お知らせ

- ふろ自動ランプ点滅中に台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ自動を中断します。お湯を使い終わると再開します。

》**しくみ**
●入浴できる状態に
近づくと、ふろ自
動ランプが速い点
滅に変わります。

》**しくみ**
●メロディでお知ら
せします。

》**しくみ**
●自動保温開始時、
「熱いお湯が出ま
す」とお知らせし
ます。
●燃焼中は燃焼表示
点灯。

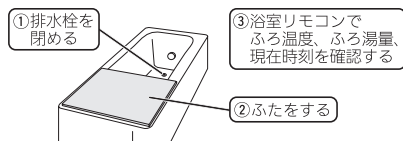
》**しくみ**
●ふろ自動ランプ消灯。

お風呂にお湯はりをする(ふろ自動)

お湯はりを予約する 〈ふろ予約〉

- お好みの時刻にお湯はりをすることができます。一度予約時刻を設定しておけば、ふろ予約を「入」にするだけで、毎回同じ時刻にお湯はりが完了します。
- 予約時刻(お湯はり完了時刻)の約30分～60分前にふろ自動を開始するため、60分前までには予約してください。

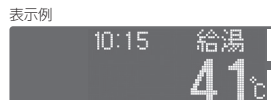
準備



手順

操作できるリモコン 台所

1 運転スイッチを押して「入」にする



2 設定スイッチを数回押し、バー表示を「予約」の位置にする



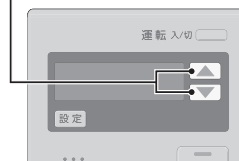
3 選択スイッチ(下)を押す



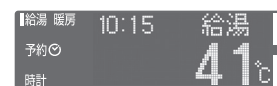
》しきみ

- 運転ランプ点灯、選択バー点灯。

4 選択スイッチを押して、お湯はり完了時刻を設定する



5 設定スイッチを押す



【ふろ予約 完了】

【お湯はり 開始】

予約した時刻にお湯はりが完了するように、約30分～60分前に開始します



【お湯はり 完了】

＜サーミスター付ふろアダプターの場合＞
ふろ自動ランプ点灯

※ふろ湯量の設定が80リットル以下の場合は、ふろ自動ランプが消灯します。
(自動保温はしません)

＜サーミスターなし(形状記憶合金式)ふろアダプターの場合＞
ふろ自動ランプ消灯

【(サーミスター付ふろアダプターの場合のみ) 自動保温】

》しきみ

- 一度押すごとに10分ずつ、長押しすると1時間ずつ変わります。
- 設定した予約時刻は記憶します。

》しきみ

- 約20秒そのままにしても設定完了します。

》しきみ

- ふろ自動ランプ点滅。
- ふろ予約の場合は、入浴できる状態に近づいても音声でのお知らせはしません。

》しきみ

- メロディでお知らせします。
- タイマー表示(ふろ)解除。

》しきみ

- 自動保温開始時、「熱いお湯が出ます」とお知らせします。
- 燃焼中は燃焼表示点灯。

(つづく)

お湯はりを予約する(つづき) <ふろ予約>

(つづき)

■ ふろ自動が始まる前に、予約時刻を確認したいとき

設定スイッチを数回押して、バーを「予約」の位置にする

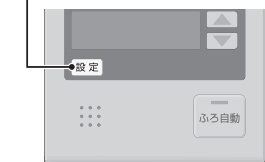


給湯 暖房
 予約 〇
 時計 ふろ【予約中】
 予約 解除 ▶

給湯 暖房
 予約 〇
 時計 ふろ【PM 6:30】
 予約 解除 ▶

■ ふろ自動が始まる前に、予約をやめたいとき

① 設定スイッチを数回押して、バーを「予約」の位置にする



給湯 暖房
 予約 〇
 時計 ふろ【予約中】
 予約 解除 ▶

給湯 暖房
 予約 〇
 時計 ふろ【PM 6:30】
 予約 解除 ▶

② 選択スイッチ(下)を押して解除する



■ お湯はりが始まったあとで、お湯はりをやめたいとき

ふろ自動スイッチを押して「切」にする

》**しくみ**
 ●ふろ自動ランプ消灯。
 ●タイマー表示(ふろ)消灯。

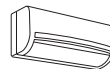
お知らせ

- ふろ予約中にふろ自動スイッチを押すと、ふろ予約を解除します。
- お湯はりが始まったあとでお湯を使ったときは、お湯はり完了時刻が遅くなる場合があります。

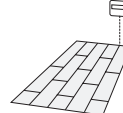
暖房する

暖房放熱器の運転スイッチを「入(切)」にすれば、暖房を開始(停止)します

浴室暖房乾燥機

ファンコンベクター
ルームヒーター

床暖房



手順

台所リモコンや浴室リモコンでの操作は不要です

- 1** ①暖房する部屋の暖房放熱器の運転スイッチを「入」にする
 ②必要に応じて、暖房放熱器の温度などを調節する

表示例(運転スイッチ「入」時)

暖房 〇 10:15 給湯 41℃

燃焼中 点灯

暖房中、「暖房」点灯、〇点滅

暖房放熱器の運転スイッチを「入」にしても暖房できない場合(P18)

■ 暖房をやめたいとき

暖房放熱器の運転スイッチを「切」にする

消灯 10:15 給湯 41℃

》**しくみ**

- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、暖房できます。
- パネルヒーターが併設されている場合は、パネルヒーターのバルブを開けておくと同時に暖房します。

★**ヒント**

- 暖房放熱器の調節方法などについては、暖房放熱器側の取扱説明書に従ってください。

(つづく)

暖房する(つづき)

(つづき)

暖房放熱器の運転スイッチを「入」にしても暖房できない場合
または、運転スイッチがない場合(パネルヒーターなど)

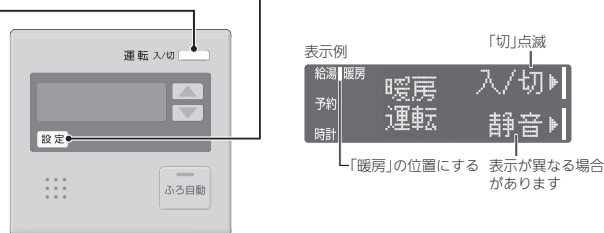
パネルヒーター



手順

操作できるリモコン 台所

- 1** ①運転スイッチを押して「入」にし ②設定スイッチを数回押し、バー表示を「暖房」の位置にする



- 2** 選択スイッチ(上)を押して、暖房「入」にする



- 3** ①暖房放熱器の運転スイッチを「入」にする
またはパネルヒーターのバルブを開ける
②必要に応じて、暖房放熱器の温度などを調節する

■ 暖房をやめたいとき

- ①手順1、2の方法で、暖房「切」にする
②暖房放熱器の運転スイッチを「切」にする
またはパネルヒーターのバルブを閉める

暖房の予約をする

- 暖房放熱器で給湯暖房機の運転ができない場合、この方法で予約ができます。
※ここに記載の表示以外が出る場合は、このリモコンによる暖房の予約はできません。
- 予約しておくと、リモコンの運転スイッチが「切」でも、毎日同じ時間帯に自動的に暖房を開始・停止できます。
- 暖房放熱器に予約機能がある場合は、暖房放熱器側の取扱説明書をご覧ください。

準備

- ①現在の時刻が合っているか確認する
②暖房放熱器の運転スイッチを「入」にする
またはパネルヒーターのバルブを開ける
③必要に応じて、暖房放熱器の温度などを調節する

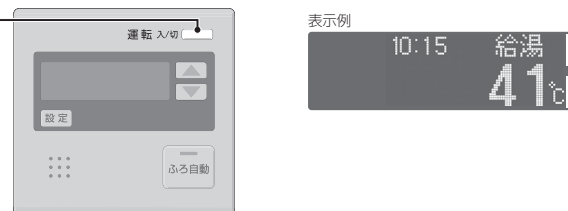
※しくみ

- 暖房放熱器の調節方法などについては、暖房放熱器側の取扱説明書に従ってください。

手順

操作できるリモコン 台所

- 1** 運転スイッチを押して「入」にする



- 2** 設定スイッチを数回押し、バー表示を「暖房」の位置にする



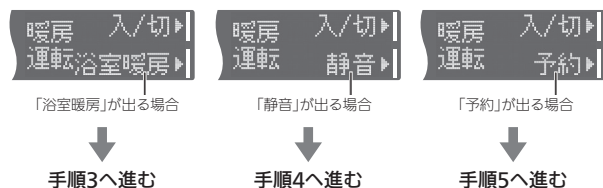
※しくみ

- 運転ランプ点灯、選択バー点灯。

★ヒント

- 暖房放熱器の調節方法などについては、暖房放熱器側の取扱説明書に従ってください。

暖房放熱器の条件によって、次におこなう手順が異なります



※しくみ

- 「入/切」については現在設定している方が点滅します。

暖房の予約をする(つづき)

(つづき)

3 選択スイッチ(下)を押して、「浴室暖房」を選択する



暖房放熱器の条件によって、次におこなう手順が異なります



「静音」が出る場合

手順4へ進む



「予約」が出る場合

手順5へ進む

4 選択スイッチ(下)を押して、「静音設定」を選択する



5 選択スイッチ(下)を押して、「予約」を選択する



前回設定した内容を表示

》しくみ

- 「入/切」については現在設定している方が点滅します。

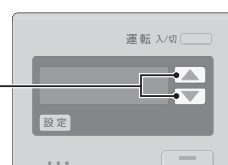
》しくみ

- 「入/切」については現在設定している方が点滅します。

！注意

- 約1分そのままにすると、予約完了します。
- 》しくみ
- 前回の設定でよければ、手順7をおこなってください。

6 選択スイッチを押して、暖房する時間帯を設定する



- 暖房したい時間帯の位置で ▲ を押す
その時間帯が暖房「入」になり、次の時間帯に進みます。

- 暖房したくない時間帯の位置で ▼ を押す
その時間帯が暖房「切」になり、次の時間帯に進みます。

暖房「入」の時間帯が 画 から 画 に変わり、次の時間帯に進みます



進みます

(例：午前6時～7時に暖房「入」)



押しても 画 のままで次の時間帯に進みます

！注意

- 約1分そのままにすると、予約完了します。

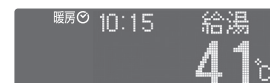
》しくみ

- 選択スイッチを押すごとに、1時間ずつ進みます。
- 表示の真ん中にある時間帯は、現在の 画 (または 画) がある位置の時刻を表示します。

7 設定スイッチを押す



【暖房予約 完了】



》しくみ

- 約1分そのままにしても予約完了します。
- 予約解除をしなければ、毎日同じ時間帯に自動的に暖房を開始・停止します。

暖房の予約をする

(つづく)

(つづく)

暖房の予約をする(つづき)

(つづき)

■ 入時刻になる前に、暖房を開始したいとき

P17～18の手順で、暖房「入」にする

■ 入時刻になったあとで、暖房をやめたいとき

P17～18の手順で、暖房「切」にする

■ 暖房予約をやめたいとき

①P19の手順1～手順5をおこない、右の表示を出す



②選択スイッチ(下)を押して予約「切」にする



» しくみ

- 暖房予約は解除されません。
- 切時刻になると、自動的に暖房が停止します。

» しくみ

- 暖房予約は解除されません。

» しくみ

- 入時刻になってから暖房予約を解除すると、P17～18の手順で暖房を切るまで暖房が続きます。

【対応する浴室暖房乾燥機がある場合】

台所リモコンで浴室暖房をする

準備

- ①浴室のドアと窓を閉める
- ②浴室暖房乾燥機の温度などを調節する

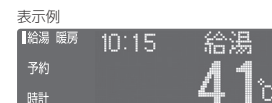
★ ヒント

- 浴室暖房乾燥機の調節方法などについては、浴室暖房乾燥機側の取扱説明書に従ってください。

手順

操作できるリモコン 台所

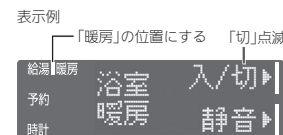
1 運転スイッチを押して「入」にする



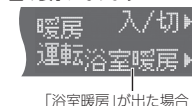
» しくみ

- 運転ランプ点灯、選択バー点灯。
- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、浴室暖房できます。

2 設定スイッチを数回押し、バー表示を「暖房」の位置にする



次の表示が出た場合は、選択スイッチ(下)を押すと、上の表示になります



(つづき)

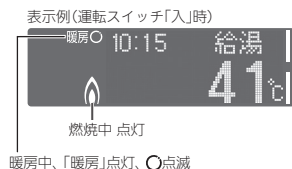
台所リモコンで浴室暖房をする(つづき)

(つづき)

3 選択スイッチ(上)を押して、浴室暖房「入」にする



【浴室暖房 開始】



暖房中、「暖房」点灯、○点滅

■ 浴室暖房をやめたいとき

手順1～3の方法で、浴室暖房「切」にする

》しくみ

- 浴室暖房乾燥機で設定した運転時間がたつと、自動的に浴室暖房が停止します。

》しくみ

- 浴室暖房乾燥機側で浴室暖房を「切」にしても停止できません。

床暖房をする

手順

操作できるリモコン 台所

1 床暖スイッチを押して「入」にする



》しくみ

- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、床暖房できます。
- 現在設定している方が点滅します。

2 選択スイッチ(上)を押して、床暖運転「入」にする



燃焼中 点灯 点灯

》しくみ

- 設定スイッチを押すか、約20秒そのままにすると、元の画面に戻ります。

■ 床暖房をやめたいとき

手順1～2の方法で、床暖運転「切」にする

》注意

- 運転スイッチを「切」にしても、床暖房は「切」になりません。

- 脱衣室暖房機の種類によっては、脱衣室暖房機も同時に運転します。

床暖房の温度を調節する

手順

操作できるリモコン 台所

1 運転スイッチを押して「入」にする



表示例



》しくみ

- 運転ランプ点灯、選択バー点灯。

2 床暖スイッチを2回押し、温度調節画面にする



温度調節画面例



点灯

3 選択スイッチを押して調節する



例：床暖房温度 3

》しくみ

- 9段階で調節できます。
- 室温の自動調節はしません。

4 設定スイッチを押す



消灯

【温度調節 完了】

床暖房の予約をする

- 予約しておくと、リモコンの運転スイッチが「切」でも、毎日同じ時間帯に自動的に床暖房を開始・停止できます。

準備

現在の時刻が合っているか確認する

手順

操作できるリモコン 台所

1 運転スイッチを押して「入」にする



表示例



》しくみ

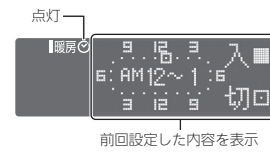
- 運転ランプ点灯、選択バー点灯。

2 床暖スイッチを3回押し、予約画面にする



点灯

3 選択スイッチ(下)を押して、「予約」を選択する



前回設定した内容を表示

！注意

- 約1分そのままにすると、予約完了します。
- 前回の設定でなければ、手順5をおこなってください。

床暖房の温度を調節する／床暖房の予約をする

床暖房の予約をする(つづき)

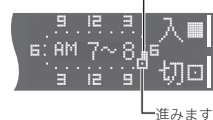
(つづき)

4 選択スイッチを押して、床暖房する時間帯を設定する



- 床暖房したい時間帯の位置で を押す
その時間帯が床暖房「入」になり、次の時間帯に進みます。

床暖房「入」の時間帯が から に変わり、次の時間帯に進みます



進みます
(例：午前6時～7時に床暖房「入」)

- 床暖房したくない時間帯の位置で を押す
その時間帯が床暖房「切」になり、次の時間帯に進みます。



押しても のままで
次の時間帯に進みます

！ 注意

- 約1分そのままにすると、予約完了します。

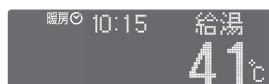
》 しくみ

- 選択スイッチを押すごとに、1時間ずつ進みます。
- 表示の真ん中にある時間帯は、現在の (または) がある位置の時刻を表示します。

5 設定スイッチを押す



【床暖房予約 完了】



》 しくみ

- 約1分そのままにしても予約完了します。
- 予約解除をしなければ、毎日同じ時間帯に自動的に床暖房を開始・停止します。

■ 入時刻になる前に、床暖房を開始したいとき

P25の手順で、床暖運転「入」にする

》 しくみ

- 床暖房予約は解除されません。
- 切時刻になると、自動的に床暖房が停止します。

■ 入時刻になったあとで、床暖房をやめたいとき

P25の手順で、床暖運転「切」にする

》 しくみ

- 暖房 消灯。
- 床暖房予約は解除されません。

■ 床暖房予約をやめたいとき

① P27の手順1～手順3をおこない、右の表示を出す



「切」を表示

② 選択スイッチ(下)を押して予約「切」にする



消灯

》 しくみ

- 入時刻になってから床暖房予約を解除すると、P25の手順で床暖房を切るまで床暖房を続けます。

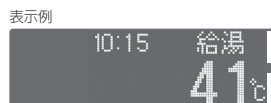
暖房時の音が気になるときは〈静音〉

- 通常、暖房開始時は最大能力運転となりますが、静音設定することで暖房能力を低下させ、運転音を下げることができます。
- ※ 冷え込みが厳しいときは、あたたまりにくいことがあります。

手順

操作できるリモコン **台所**

1 運転スイッチを押して「入」にする



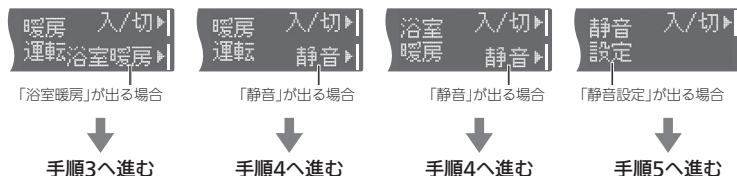
- 》しくみ
- 運転ランプ点灯、選択バー点灯。

2 設定スイッチを数回押し、バー表示を「暖房」の位置にする



- 》しくみ
- 「入/切」については現在設定している方が点滅します。

暖房放熱器の条件によって、次におこなう手順が異なります



3 選択スイッチ(下)を押して、「浴室暖房」を選択する



- 》しくみ
- 「入/切」については現在設定している方が点滅します。

4 選択スイッチ(下)を押して、「静音設定」を選択する



表示が異なる場合があります

- 》しくみ
- 現在設定している方が点滅します。

5 選択スイッチ(上)を押して、静音設定「入」にする



「入」点滅

■ 静音設定をやめたいとき

手順1～5の方法で、静音設定「切」にする

使い勝手にあわせて設定を変更する

リモコン音声一覧

★：初期設定

<div>1</div> <div>運転 入/切 <input type="checkbox"/> → <div>設定</div>変更したい内容を選ぶ</div> <div>「切」</div>	<div>2</div> <div><div>▲</div><div>▼</div></div> <div>内容を変更する</div>	<div>3</div> 終了は
<div>自動保温の時間を変更したい</div> <div>自動保温はいらない</div>	<div>ふる保温 4時間 (0～9)</div>	<div>0：お湯はりが完了後、自動保温をしません</div> <div>1～9：1～9時間 (★：4)</div> <div>※サーミスターなし(形状記憶合金式)ふるアダプターの場合(P13)、自動保温ができないため、この設定変更には対応できません。</div>
<div>リモコンの音量を変えたい</div>	<div>音量 中</div>	<div>なし(消音)、小、中★、大</div> <div>※「なし」の設定でも、浴室リモコンからの呼び出し音や、熱いお湯をたすときの「熱いお湯が出ます」の音声は出ます。</div>
<div>声によるお知らせ(音声ガイド)を消したい</div>	<div>音声ガイド ありなし</div>	<div>あり：声によるお知らせをする★</div> <div>なし：声によるお知らせをしない</div> <div>※操作音と声によるお知らせを両方消したい場合は、音量を「なし」にしてください。</div>
<div>表示の節電をやめたい</div>	<div>表示の節電 するしない</div>	<div>する：表示の節電をする★</div> <div>しない：表示の節電をせず、スクロール表示[※]する</div> <div>※スクロール表示：画面の焼き付き防止のため、機器を使用しないまま約10分たつと、画面に現在時刻(時計合わせしている場合)と給湯温度が横にスクロールします。(再使用したり、スイッチを押すと、スクロール表示を解除します)</div>
<div>給湯・シャワーの温度を制限したい</div>	<div>給湯最高温度 60℃</div>	<div>上限の温度(℃)：</div> <div>32、35、37～48(1℃きざみ)、50、55、60★</div>
<div>給湯中のお湯はりを中断させて、お湯はりを早く完了させたい</div>	<div>給湯中のお湯はり するしない</div>	<div>する：給湯とお湯はりを同時に使う</div> <div>・「しない」設定時よりも早くお湯はりが完了します。</div> <div>・お湯の出が悪くなることがあります。</div> <div>・給湯・シャワーは、ふる温度のお湯が出ます。</div> <div>しない：給湯中はお湯はりを中断する★</div> <div>・中断した分、お湯はりが完了が遅くなります。</div> <div>・お湯を使い終わると再開します。</div>
<div>機器の水抜きをする</div>	<div>機器の水抜き するしない</div>	<div>機器の水抜きをするときに「する」を選択してください。</div> <div>すぐに機器の水抜きが開始します。</div> <div>※機器の水抜き中に「しない」を選択すると、機器の水抜きを中止します。</div>
<div>【対応する浴室暖房乾燥機がある場合】浴室乾燥終了のお知らせをしてほしい</div>	<div>乾燥終了 する報知 しない</div>	<div>する：お知らせをする(浴室・台所とも)</div> <div>しない：お知らせをしない★</div>

機器の動き	操作と条件	音声(抜粋)
運転「入」	運転スイッチ「入」 そのとき給湯温度が55℃以下だったら そのとき給湯温度が60℃だったら	(運転入音) (運転入音)熱いお湯が出ます
時計合わせ	設定スイッチでバー表示を「時計」に移動 選択スイッチで時計合わせ 設定スイッチを押す	時刻が変更できます よければ設定スイッチを押してください 設定しました
お湯の温度変更	選択スイッチで変更 給湯温度55℃以下に変更 給湯温度60℃に変更 台所リモコンが優先でなかったら	給湯温度を〇度に変更しました 熱いお湯が出ます 給湯温度を60度に変更しました 浴室優先です
優先	浴室リモコンで優先スイッチ「入」 浴室リモコンで優先スイッチ「切」 優先切替後、給湯温度が60℃になったとき	給湯温度が変更できます 給湯温度が〇度に変更されました 熱いお湯が出ます 給湯温度が60度に変更されました
ふる自動	ふる自動スイッチ「入」 お湯はり完了が近づくと お湯はり完了	お湯はりをします [対応する浴室暖房乾燥機がある場合] 浴室の暖房ができます (ビビビ)もうすぐお風呂が沸きます (沸き上がりメロディ)お風呂が沸きました
ふる予約	設定スイッチでバー表示を「予約」に移動 選択スイッチ(下)を押す 選択スイッチで時刻設定 設定スイッチを押す	ふる自動の予約ができます 時刻が変更できます よければ設定スイッチを押してください 予約しました
【リモコンで暖房する 場合(P18)】 暖房	暖房「入」 暖房「切」	暖房を開始します 暖房を停止します
浴室暖房	浴室暖房「入」 浴室暖房「切」	暖房を開始します 暖房を停止します
床暖房	床暖房「入」 床暖房「切」	暖房を開始します 暖房を停止します
静音	静音「入」 静音「切」	設定しました 設定を解除しました
呼び出し	浴室リモコンで呼出スイッチ「入」	お風呂で呼んでいます

設定範囲と初期設定

項目	初期設定	設定範囲
給湯温度〈℃〉	40	32、35、37～48(1℃きざみ)、50、55、60
リモコンの音量	2	0(消音)、1(小)、2(中)、3(大)
床暖房温度	5	1(低)～9(高)
時計表示	(未設定時) 0 : 00	